

表1 契約・支払い関係書類 1/3

時期	書類名称	作成者	提出先	作成部数			様式番号	摘要 (提出根拠等)
				支払用	公建用	現場用		
着 工 時	契約書(写)	C	O		○	○	-	※全頁必要
	着工届	C	O	○	○	○	100	
	工事外注計画書	C	O		○	○	101	・補足説明書
	現場代理人等通知書	C	O		○	○	102-1	契約書第10条(現場代理人及び主任技術者等) ・主任技術者 ・監理技術者 ・監理技術者補佐 ・専門技術者 ・下請指導責任者
	現場代理人等変更通知書	C	O		○	○	102-2	契約書第10条 変更があった場合
	担当技術者通知書 (若手・女性)	C	O		○	○	102-3	
	現場代理人等経歴書	C	O		○	○	103-1	契約書第10条 代理人等届にホッチキス止め 各技術者を兼ねる場合は、経歴書を兼ねることは可 建設業法による資格者証の写し(表裏共)を添付 (支払い用を除く)すること
	担当技術者経歴書 (若手・女性)	C	O		○	○	103-2	
	請負代金内訳書	C	O		○	○	契約局 HP	契約書第3条 契約局HPリンク <a href="https://www.pref.osaka.lg.jp/keiyaku_2/e-nyuusatsu/e-kensetsu-shaho.html">https://www.pref.osaka.lg.jp/keiyaku_2/e-nyuusatsu/e-kensetsu-shaho.html</a>
	工程表	C	O		○	○	104-1 104-2	契約書第3条 ※(変更時：変更した工程表を再度提出すること。) 104-1:複数年契約用 104-2:単年度契約用
	労災保険関係成立証明書	C	O		◎	○	105	労働保険の保険料の徴収等に関する法律第4条の2
	法定外労災保険 加入証明書又は保険証券 等	C	O		○	○	-	補足説明書 契約書第58条 保険会社の様式による
	建退共関係	C	O		◎	○	建退共	補足説明書参照 建退共証紙購入等計画書 建退共掛金収納書届 建退共残余証紙使用届
	建設工事保険証書 又は火災保険証書等	C	O		○	○	-	契約書第58条 保険会社の様式による
	再生資源利用計画書 再生資源利用促進計画書	C	S		◎	○	COBRIS のHP	補足説明書参照 建設リサイクル対象工事 ・建設副産物情報交換システム COBRIS へ入力し 再生資源利用計画書・再生資源利用促進計画書を作成
建設リサイクル法関係  ・説明書  ・通知書							建設リサイクル法第11条、第12条  説明書(要領様式第1号)、別表(分別解体の計画等)、 工程表  通知書、別表(分別解体の計画等) 別表(分別解体等の計画等)、付近見取り図 再生資源利用計画書・再生資源利用促進計画書	

◎原本 ○コピー

凡例 C:受注者 O:大阪府監督職員 S:委託監督員

(表1の続き)

2/3

時期	書類名称	作成者	提出先	作成部数			様式番号	摘要 (提出根拠等)
				支払用	公建用	現場用		
着工時	登録内容確認書(写)	C	O		◎	○	-	補足説明書 請負代金額500万円以上の工事の請負者は CORINS入力システムに基づき工事カルテを作成し (財)日本建設情報総合センターに登録 CORINS登録内容確認書 (契約締結後10日以内) (変更契約締結後10日以内) (工事完成後10日以内)
	府外調達調書	C	O		◎	○	<a href="#">府外調達</a>	入札公告(建築3.5億以上、管・電気1億以上) ※下請工事・資材調達関係 決定次第速やかに提出
	下請負人(再委託)予定通知書	C	O		○	○	<a href="#">契約局HP</a>	補足説明書 <a href="https://www.pref.osaka.lg.jp/keiyaku_2/e-nyuusatsu/bouryokukyoryokubun.html">https://www.pref.osaka.lg.jp/keiyaku_2/e-nyuusatsu/bouryokukyoryokubun.html</a> ・下請契約する一週間前までに ・提出は、データで提出すること
前払時	請求書	C	O	○	○	○	<a href="#">106-1</a>	契約書第34条
	請求書 (インボイス対応)	C	O	○	○	○	<a href="#">106-2</a>	契約書第34条
	前払金保証証書	C	O	◎	○	○	-	契約書第34条 西日本建設業保証(株)等発行
中間前払い	中間前金払認定請求書	C	O	○	○	○	<a href="#">契約局HP</a>	公共工事の前金払に関する要綱 <a href="https://www.pref.osaka.lg.jp/documents/6746/maebarai-youkou060401.pdf">https://www.pref.osaka.lg.jp/documents/6746/maebarai-youkou060401.pdf</a>
	工事履行報告書	C	O		○	○	<a href="#">契約局HP</a>	〃
	請求書	C	O	○	○	○	<a href="#">106-1</a>	契約書34条
	請求書 (インボイス対応)	C	O	○	○	○	<a href="#">106-2</a>	契約書34条
	前払金保証証書	C	O	◎	○	○	-	契約書第34条 西日本建設業保証(株)等発行
部分払時	請求書	C	O	○	○	○	<a href="#">106-1</a>	契約書第37条
	請求書 (インボイス対応)	C	O	○	○	○	<a href="#">106-2</a>	契約書第37条
	既済部分検査請求書	C	O		○	○	<a href="#">107</a>	契約書第37条
	部分払金支払計画書	C	O		◎	○	施工体制	補足説明書参照 ※ 工事中の関係書類内 施工体制点検関係
	部分払金支払状況書	C	O		◎	○	施工体制	補足説明書参照
	下請代金支払(計画)チェックリスト	S	O		◎	○	施工体制	部分払金の一次下請等への支払確認要領
	下請負人(受任者)通知書	C	O	○	○	○	<a href="#">108</a>	契約書第7条、支払い時にまとめて提出 ※下請契約を交わす場合は暴力団排除誓約書(写)が金額にかかわらず義務付けされました。
部分使用	部分使用承諾願	C	O		○	○	<a href="#">109</a>	契約書第33条

時期	書類名称	作成者	提出先	作成部数			様式番号	摘要 (提出根拠等)
				支払用	公建用	現場用		
完了時	請求書	C	O	O	O	O	<a href="#">106-1</a>	契約書第32条 完了払い時及び部分引き渡しに係る完成払金払い時
	請求書 (インボイス対応)	C	O	O	O	O	<a href="#">106-2</a>	契約書第32条 完了払い時及び部分引き渡しに係る完成払金払い時
	請求書(還付)	C	O	O	O	O	<a href="#">106-3</a>	契約に係る契約保証金の還付 契約保証金を納めている場合 様式106-1又は2の完了払い請求書とあわせて提出
	完成通知書	C	O	O	O	O	<a href="#">110-1</a>	契約書第31条
	指定部分完成通知書	C	O	O	O	O	<a href="#">110-2</a>	契約書第38条
	引渡申出書	C	O		O	O	<a href="#">111</a>	契約書第31条第4項
	工事目的物引渡書	C	O	O	O	O	<a href="#">112-1</a>	契約書第31条
	指定部分に係る 工事目的物引渡書	C	O	O	O	O	<a href="#">112-2</a>	契約書第38条
	下請負人(受任者)通知書	C	O	O	O	O	<a href="#">108</a>	契約書第7条、支払い時にまとめて提出 ※下請契約を交わす場合は暴力団排除誓約書(写)が金額にかかわらず義務付けされました。
	完成図	C	O		◎	O	-	部数(製本・CD)は設計図書の特記による。
	完成図 (機器図面)	C	O		◎	O	-	部数(製本・CD)は設計図書の特記による。
	完成写真	C	O		◎	O	-	部数(写真帳・CD)は設計図書の特記による。
	再生資源利用実施書 再生資源利用促進実施書	C	S		◎	O	<a href="#">COBRISのHP</a>	補足説明書参照 建設リサイクル対象工事 ・建設副産物情報交換システム COBRIS へ入力し 再生資源利用計画書・再生資源利用促進計画書を作成
	建設リサイクル法関係 ・報告書					O	<a href="#">建築指導室HP</a>	建設リサイクル法第18条 報告書(要領様式第6号) 再生資源利用実施書・再生資源利用促進実施書
	登録内容確認書	C	O		O	O	-	請負代金額500万円以上の工事の請負者はCORINS 入力システムに基づき完了時登録データを登録 (竣工登録内容確認書)
	第三者関係	C	O		◎	O	<a href="#">第三者補償</a>	第三者に及ぼした損害に係る現場説明事項 代表受注者届・総代表受注者届 工事受注者一覧

# 着 工 届

令和 年 月 日

大 阪 府 様

所 在 地

商号又は名称

代表者氏名

下記のとおり着工しましたので届出します。

記

工 事 名 称	
着 工 年 月 日	令和 年 月 日

## 工事外注計画書

令和 年 月 日

大阪府 様

所在地

商号又は名称

代表者氏名

工事名称

工期 令和 年 月 日 ~ 令和 年 月 日

請負代金額

発注予定工事

下請負等に付する部分 の概要(業種等)	予定金額 (千円)	備考
合計		

(注意)

・下請契約の請負代金の額の合計が、4500万円(建築一式工事の場合は7000万円)以上の場合は、  
監理技術者を配置すること。

・本計画書は一次下請けへの外注計画について記入してください。

・下請数が多い場合は、欄を増やして記入してください。

## 現場代理人等通知書

令和 年 月 日

大 阪 府 様

所 在 地

商号又は名称

代表者氏名

下記のとおり現場代理人等を定めたので通知します。

記

工 事 名 称	
---------	--

現場代理人氏名	
主任技術者氏名	
監理技術者氏名	
監理技術者補佐 氏 名	
専門技術者氏名	
下請指導責任者 氏 名	

注)1. 経歴書を添付してください。

2. 主任技術者、監理技術者又は監理技術者補佐については該当しないものを斜線で消してください。

## 現場代理人等変更通知書

令和 年 月 日

大 阪 府 様

所 在 地

商号又は名称

代表者氏名

下記のとおり現場代理人等を変更しますので通知します。

記

工 事 名 称	
---------	--

現場代理人氏名	新	
	旧	
主任技術者氏名	新	
	旧	
監理技術者氏名	新	
	旧	
監理技術者補佐氏名	新	
	旧	
専門技術者氏名	新	
	旧	
下請指導責任者氏名	新	
	旧	

注)1. 経歴書を添付してください。

2. 主任技術者、監理技術者又は監理技術者補佐については該当しないものを斜線で消してください。

3. 氏名の変更なき場合は「旧」欄に記入し、「新」欄は斜線で消してください。

## 担当技術者通知書

令和 年 月 日

大 阪 府 様

所 在 地

商号又は名称

代表者氏名

下記のとおり担当技術者を定めたので通知します。

## 記

工 事 名 称	
---------	--

若手技術者氏名	
補 助 者 氏 名	監理技術者・技術力を有する現場代理人
女性技術者氏名	
補 助 者 氏 名	監理技術者・技術力を有する現場代理人

業 務 内 容	
---------	--

- 注)
1. 経歴書(様式103-2)を添付してください。
  2. 補助者については、監理技術者又は技術力を有する現場代理人のいずれかを○で囲んでください。
  3. 若手技術者・女性技術者については、該当しないものを斜線で消してください。  
若手の女性技術者を配置する場合は、いずれかに記載してください。

令和 年 月 日

	現場代理人
	主任技術者
	監理技術者
	監理技術者補佐
	専門技術者
	下請指導責任者

## 経 歴 書

(該当するものに○を記入)

氏名 \_\_\_\_\_  
(昭和・平成 年 月 日 生)

下記のとおり相違ありません。

## 記

学歴	昭和・平成・令和 年 月 日	卒業
資格	昭和・平成・令和 年 月 日 (内容)	(番号) 第 号
	昭和・平成・令和 年 月 日 (内容)	(番号) 第 号
職歴	昭和・平成・令和 年 月 日	入社
	昭和・平成・令和 年 月 日	入社

現在に至る

## 工事等経歴

担当期間 年月～年月	発注者名	工事等名称	契約金額 (千円)	主任・監理 技術者の区別
令和 年月～ 令和 年月			.-	
令和 年月～ 令和 年月			.-	
令和 年月～ 令和 年月			.-	
令和 年月～ 令和 年月			.-	
建設業法第26条による経歴年数			年	

- 注) 1. 学歴は、学科まで記入してください。
2. 電気技術者、建築士及び測量士等は資格取得年月日及び登録番号を記入してください。
3. 職歴は、最初に建設業関係に勤務したときと現在の会社に勤務したときの双方を記入してください。
4. 主任技術者（又は監理技術者）、監理技術者補佐、現場代理人及び下請指導責任者等を別にするときは、この用紙を複写のうえ作成してください。
5. 現場代理人については、工事経歴不用。

## 担当技術者経歴書

(該当するものに○を記入)

氏名 \_\_\_\_\_  
(昭和・平成 年 月 日 生)

下記のとおり相違ありません。

## 記

学歴	昭和・平成・令和 年 月 日	卒業
資格	昭和・平成・令和 年 月 日 (内容)	(番号) 第 号
	昭和・平成・令和 年 月 日 (内容)	(番号) 第 号
職歴	昭和・平成・令和 年 月 日	入社
	昭和・平成・令和 年 月 日	入社
		現在に至る





## 労災保険関係成立証明書

労災保険成立番号 第 号

工 事 名 称

保険料算定期間 自 令和 年 月 日  
(工 期)

至 令和 年 月 日

上記の工事について、労災保険成立済の事実を大阪府に報告する  
必要がありますので御証明願います。

労働基準監督署長 殿

請 負 者

所 在 地

商号又は名称

代表者氏名

印

--

## 請 求 書

令和 年 月 日

大 阪 府 様

所 在 地

商号又は名称

代表者氏名

下記のとおり請求します。

記

請 求 金 額	¥ . -		
請 求 内 容			前払金額
			中間前払金額
			第 回部分払金額
			部分引渡しに係る完成払金額
			完成払金額
請 負 代 金 額	¥ . -		

\* 請求内容欄には、工事名称を記入し、請求内容に応じて該当する金額の前に○印を記入してください。

## 請 求 書

令和 年 月 日

大 阪 府 様

所 在 地

商号又は名称

代表者氏名

登録番号  
(インボイス)

下記のとおり請求します。

## 記

請 求 金 額	¥		
うち消費税等の 適用税率及び 消費税額等	(10%対象) ¥		
請 求 内 容			前払金額
			中間前払金額
			第 回部分払金額
			部分引渡しに係る完成払金額
			完成払金額
請 負 代 金 額	¥		
うち消費税等の 適用税率及び 消費税額等	(10%対象) ¥		
契 約 書 名 称			

\* 請求内容欄には、工事名称を記入し、請求内容に応じて該当する金額の前に○印を記入してください。

## 請 求 書 ( 還 付 )

令和 年 月 日

大 阪 府 様

所 在 地

商号又は名称

代表者氏名

下記のとおり請求いたします。

記

請 求 金 額	¥
請 求 内 容	( ) 契約にかかる契約保証金の還付

振 込 先

銀 行 名	支店名
口座番号(当座・普通)	
口 座 名 義	

(注意事項)

- この請求書(還付)は、工事完了後、請求書(様式106-1又は2)を提出する際に、大阪府業務担当者に提出してください。
- 「請求内容」欄の( )には必ず契約名称を記入してください。
- 契約保証金は(完成払金)又は(代金)の支払日と同日付で還付します。
- 「振込先」は、電子申請で登録された(通常用口座)を指定いただきますようお願いいたします。

## 既 済 部 分 検 査 請 求 書

令和 年 月 日

大阪府 様

所 在 地

商号又は名称

代表者氏名

令和 年 月 日付けで工事請負契約を締結した下記工事について、契約書第37条第2項の規定により、令和 年 月 日現在の出来高をもって第 回既済部分検査を請求します。

記

工 事 名 称	
工 事 場 所	
請 負 代 金 額	
工 期	令和 年 月 日 から 令和 年 月 日 まで

## 下請負人(受任者)通知書

令和 年 月 日

大阪府 様

所在地

商号又は名称

代表者氏名

下記のとおり工事の一部を請け負わせるので通知します。

## 記

工事名称	
------	--

下請負等に対する 部分の概要及び 予定工事量	下請負人の 住所及び氏名	建設業許可		下請負等に 付する理由	暴力団排除 誓約書の提出
		業種・許可番号	業種・許可番号		
1 ( 千円)		有 無	業種・ 番号 大知 許可 年 月 日		<input type="checkbox"/>
2 ( 千円)		有 無	業種・ 番号 大知 許可 年 月 日		<input type="checkbox"/>
3 ( 千円)		有 無	業種・ 番号 大知 許可 年 月 日		<input type="checkbox"/>
4 ( 千円)		有 無	業種・ 番号 大知 許可 年 月 日		<input type="checkbox"/>
5 ( 千円)		有 無	業種・ 番号 大知 許可 年 月 日		<input type="checkbox"/>
6 ( 千円)		有 無	業種・ 番号 大知 許可 年 月 日		<input type="checkbox"/>
7 ( 千円)		有 無	業種・ 番号 大知 許可 年 月 日		<input type="checkbox"/>

注) 欄が不足する場合は次頁を複写してください。

注) 原則、下請業者を追加毎に作成してください。

注) 全ての下請業者から「暴力団排除誓約書」の提出をうけ、大阪府へ提出してください。

# 下請負人(受任者)通知書

令和 年 月 日

下請負等に付する部分の概要及び予定工事量	下請負人の住所及び氏名	建設業許可		下請負等に付する理由	暴力団排除誓約書の提出
		業種・許可番号	業種・許可年月日		
( 千円)		有 無	業種・ 番号 許可年月日		<input type="checkbox"/>
( 千円)		有 無	業種・ 番号 許可年月日		<input type="checkbox"/>
( 千円)		有 無	業種・ 番号 許可年月日		<input type="checkbox"/>
( 千円)		有 無	業種・ 番号 許可年月日		<input type="checkbox"/>
( 千円)		有 無	業種・ 番号 許可年月日		<input type="checkbox"/>
( 千円)		有 無	業種・ 番号 許可年月日		<input type="checkbox"/>
( 千円)		有 無	業種・ 番号 許可年月日		<input type="checkbox"/>
( 千円)		有 無	業種・ 番号 許可年月日		<input type="checkbox"/>
( 千円)		有 無	業種・ 番号 許可年月日		<input type="checkbox"/>
( 千円)		有 無	業種・ 番号 許可年月日		<input type="checkbox"/>
( 千円)		有 無	業種・ 番号 許可年月日		<input type="checkbox"/>
( 千円)		有 無	業種・ 番号 許可年月日		<input type="checkbox"/>

注) 欄が不足する場合は複写してください。

注) 原則、下請業者を追加毎に作成してください。

注) 全ての下請業者から「暴力団排除誓約書」の提出をうけ、大阪府へ提出してください。

令和 年 月 日

受信者:「受注者名」又は『大阪府』  
様

発信者:「大阪府」又は『受注者名』  
印

## 工事の部分使用について

標記について、下記のとおり部分使用することを、工事請負契約書第33条第1項に基づき( 協議・承諾 )する。

### 記

1. 使用目的

2. 使用部分

3. 使用期間 自 令和 年 月 日  
至 令和 年 月 日

4. 使用者

5. その他

- 
- (注) 1. (協議・承諾)には、いずれかに○をつける。  
2. 協議の場合は、受信者を「受注者名」、発信者を「大阪府」  
として、発注者が作成する。  
3. 承諾の場合は、受信者を『大阪府』、  
発信者を『受注者名』として、受注者が作成し  
記名押印のうえ提出すること。

# 完 成 通 知 書

令和 年 月 日

大 阪 府 様

所 在 地

商号又は名称

代表者氏名

下記のとおり完成しましたので、通知します。

記

工 事 名 称	
完 成 年 月 日	令和 年 月 日

## 指定部分完成通知書

令和 年 月 日

大 阪 府 様

所 在 地

商号又は名称

代表者氏名

下記のとおり指定部分が完成しましたので、通知します。

記

工 事 名 称	
指 定 部 分 完 成 年 月 日	令和 年 月 日

# 引 渡 申 出 書

令和 年 月 日

大 阪 府 様

所 在 地  
商号又は名称  
代 表 者 氏 名

下記物件を令和 年 月 日に引き渡す用意があります。

記

工 事 名 称	
工 事 場 所	
完 成 日	令和 年 月 日

## 工事目的物引渡書

令和 年 月 日

大 阪 府 様

所 在 地

商号又は名称

代表者氏名

下記のとおり、工事が完了し検査に合格しましたので、工事目的物を引き渡します。

記

工 事 名 称	
完 成 日	令和 年 月 日

## 指定部分に係る工事目的物引渡書

令和 年 月 日

大 阪 府 様

所 在 地

商号又は名称

代表者氏名

下記のとおり、指定部分に係る工事が完了し検査に合格しましたので、指定部分に係る工事目的物を引き渡します。

記

工 事 名 称	
指定部分完成日	令和 年 月 日

◎原本 ○コピー

凡例 C:受注者 O:大阪府監督職員 S:委託監督員

表2 設計変更等関係書類 1/1

時期	書類名称	作成者	提出先	作成部数			書類様式番号	摘要 (提出根拠等)
				支払用	公建用	現場用		
協議時	変更協議書	O	C		◎	◎	201-1	設計変更ガイドライン
	設計変更理由書	O			◎		201-2	設計変更ガイドライン
	委任状	C	O		◎	○	201-3	設計変更ガイドライン 協議書に代表者名にて記名・押印する場合は 委任状の提出は不要
変更締結後	変更契約書(写)	C	O		○	○	-	
	労災保険関係成立証明書	C	O		○	○	105	表-1 105 工期の変更の場合提出
	法定外労災保険加入証明書又は保険証券等	C	O		○	○	-	工期の変更の場合提出
	建設工事保険証明書又は火災保険証明書等	C	O		○	○	-	請負金額変更・工期変更の場合提出
	工程表	C	O		○	○	104-1 104-2	契約書第3条 ※(変更時：変更した工程表を再度提出すること。) 104-1:複数年契約 104-2:単年度契約
現場協議	現場協議報告書	O	S			◎	202	
	協議録	C	S			◎	203	工事期間中の協議内容の集計
	内訳書	C	S			◎	204	

## 変 更 協 議 書 ( 第 回 )

協議年月日 令和 年 月 日

工 事 名 称	( 契約番号 - - )		
受 注 者			
工 期	現契約工期	~	
	今回変更予定工期	~	
協 議 内 容			
変 更 項 目	A 当初請負代金額		a 前回変更予定額
	B = A × 0.2	円	b 今回変更予定額
	C 現請負代金額		c 累計変更予定額 ( c = a + b < B )
	D 変更予定請負代金額 ( D = C + c )	円	
	<input type="checkbox"/> 予算残額確認済み ( b が 0 円 以上 の 場 合 )	当初からの増額率 ( D / A ) = #DIV/0!	
変 更 条 件	1 概算額については、あくまで目安であり、変更後の請負金額は別途契約変更手続きの上、確定する。 2 別途変更契約を行う場合の額は、「設計変更ガイドライン【建築工事・建築設備工事】」の「9.設計変更における工事費の算定」により算定する。		
処 理 ・ 回 答	発注者	上記について、 <input type="checkbox"/> 指示 <input type="checkbox"/> その他( )します。	
	監督職員	氏名	押印欄 
受注者	上記について、 <input type="checkbox"/> 承諾 <input type="checkbox"/> その他( )します。		押印欄 
現場代理人	氏名		

1. この協議書は、2通作成し、当事者記名押印の上、各1通を保有する。
- 2.. 協議内容については、必要に応じて積算資料及び図面等の資料を添付すること。
- 3.. 協議内容欄には、変更内容、変更仕様、変更数量等を具体的に記載する。

設 計 変 更 理 由 書 ( 変 更 協 議 書 第 回 )

工 事 名 称	( 契 約 番 号 - - )
受 注 者	
工 期	現契約工期 ~ 今回変更予定工期 ~
変 更 理 由 ※1	

1 この設計変更理由書を添付した変更協議書の決裁については、決裁区分に関わらず契約変更手続き時の決裁者まで決裁を得なければならない。

※1 本建設工事と分離して施工することが困難と認められる理由を具体的に記載すること。

# 委任状

令和 年 月 日

大阪府 様

所在地

商号又は名称

代表者氏名

印

令和 年 月 日、大阪府と 〇〇〇〇との間で締結した下記請負契約の請負代金の  
変更額の累計が当初請負代金額の20%に相当する額(20%に相当する額が5,000万円を超える場合は  
5,000万円)以内の請負代金額の変更に係る権限を令和 年 月 日まで、下記のものに委任します。

## 記

工事名称	
現場代理人氏名	印

## 現場協議報告書

令和 年 月 日

公共建築室長様

報告者

工 事 名 称	
受 注 者 名	
請 負 代 金 額	¥
工 期	令和 年 月 日 ~ 令和 年 月 日 まで
完 成 年 月 日	令和 年 月 日
検 査 年 月 日	令和 年 月 日
現 場 協 議 の 有 無	・ 無し ・有り (別紙 協議録のとおり)

協 議 録				
番号	協議 年月日	原 設 計	協 議 内 容 ・ 理 由	増 減 額
1				
2				
3				
4				

受注者  
所在地  
商号又は名称  
代表者氏名

印

## 協 議 録

番号	協議 年月日	原 設 計	協 議 内 容 ・ 理 由	増 減 額
1				
2				
3				
4				
5				

内 訳 表

大阪府

番号	名 称	原 設 計				変 更 設 計				差 引 金 額
		数 量	単 位	単 価	金 額	数 量	単 位	単 価	金 額	
					0				0	
					0				0	
					0				0	
					0				0	
					0				0	
					0				0	
					0				0	
					0				0	
					0				0	
					0				0	
					0				0	
					0				0	
					0				0	
					0				0	
					0				0	
					0				0	
					0				0	
					0				0	
					0				0	
	計				0				0	0

表3 工事中の関係書類

時期／種	書類名称	作成者	提出先	作成部数			様式番号	摘要 (提出根拠等)
				支払用	公建用	現場用		
計画	施工計画書	C	S			◎	-	標準仕様書に基づき作成のこと。 総合施工計画書は現地着工前に提出。 ・工事概要・実施工程表・現場組織表(品質管理体制)・安全管理計画(安全管理体制)・指定機械・主要資材・施工方法・施工管理計画。緊急時の体制及び対応・交通管理計画・環境対策・現場作業環境の整備計画・再生資源利用 工種別も要。(専門工事業者が作成する施工要領書も含む)
工程	実施工程表	C	O		◎	○	-	・標準仕様書1.2.1(実施工程表)
	工事週報	C	S			◎	301	撤去、造園、設備、その他 ・標準仕様書1.2.1(実施工程表)
	工事日報(建築)	C	S			◎	302	本体、EV棟増築、その他 ・標準仕様書1.2.1(実施工程表)
	工事日報集計表	C	O		◎	○	303	補足説明書
	休日作業願、休日作業届	C	S		○	◎	304-1 304-2	願を府が審査、了の後に届 ・標準仕様書1.3.5
体制	監理体制表	S	O		◎	◎	305-1 305-2	・現場関係者で共有用 ・様式305-2:エレベーター棟増築工事用
	工事監理体制表	S	O		◎	◎	305-3	・説明会で配布、関係範囲へ周知用
	(GW・盆休・年末年始)休暇現場保守及び緊急連絡体制	C	O		◎	◎	306	
	緊急時の連絡体制	S	O		◎	◎	307	
	緊急連絡系統図	S	O		◎	◎	308	・工事現場の防火管理・緊急対応マニュアル
	安全衛生管理体制届	C	S			◎	309	・労働安全衛生法第10条
	防火統括責任者届	C	S			◎	310	・工事現場の防火管理・緊急対応マニュアル
	火元責任者届	C	S			◎	311	・消防法施行令第3条の2第4項の防火管理者を補助する者
	電気保安技術者届	C	S			◎	312	・標準仕様書1.3.3
	工所用電力保安責任者届	C	S			◎	313	・標準仕様書1.3.4
技術者	技能士届	C	S			◎	314	・標準仕様書1.5.2・1.5.3
	技能士配置変更届	C	S			◎	315	・標準仕様書1.5.2・1.5.3
	登録基幹技能者届	C	S			◎	316	・標準仕様書1.5.2・1.5.3
	登録基幹技能者届 配置変更届	C	S			◎	317	・標準仕様書1.5.2・1.5.3

表3 工事中の関係書類

時期／種	書類名称	作成者	提出先	作成部数			様式番号	摘要
				支払用	公建用	現場用		
打合せ	定例打合せ記録	C S	C S			◎	-	
質疑・指示	質疑回答書・指示連絡書	C S O	C S O		○	◎	318	・標準仕様書1.1.8
安全管理	現場安全点検報告書	C	S			◎	618-1 618-2 618-3	618-1:撤去 618-2:くい 618-3:建築
	現場の防火管理緊急時対応マニュアル・チェックリスト	C	S			◎	319	
	安全パトロール実施点検表	C	S			◎	320	
	災害時における工事現場の応急対策実施表	C	S			◎	321	
	工事事故発生報告(速報版) 事故報告 災害事故経過	C	S		◎	○	322-1 322-2 322-3	・事故報告要領(公建室)様式① ・事故報告要領(公建室)様式②
	事後処理計画書	C	S		◎	○	323	
	送信表(台風・大雨・暴風・地震)の応急対策・被害状況報告	C	S		○	◎	324	
	現場入場者新型コロナウイルス感染報告	C	O		◎	○	325	
改善指示	改善指示記録書	C S O	C S O			◎	326	
	改善指示書	O	C			◎	327	
	改善報告書	C	O			◎	328	
建設発生土	産業廃棄物処理計画書 産業廃棄物処理結果報告書	C	O			◎	329	
	建設発生土処理計画書	C	O			◎	330-1	補足説明書
	調査票	C	O			◎	330-1 別紙	
	建設発生土処分地届(当初、変更、追加)	C	O			◎	330-2	補足説明書
	建設発生土処理報告書	C	O			◎	330-3	補足説明書
	発生土処分受け入れ証明書	C	O			◎	330-4	補足説明書 ・処理一覧
	汚泥・産業廃棄物処分地届(当初、変更、追加)	C	O			◎	331-1	
	汚泥・産業廃棄物処理報告書	C	O			◎	331-2	
	産業廃棄物処理一覧表	C	O			◎	332-1 332-2	・332-2:電子マニフェスト 正は元請が保管 現場用は複写したものを保管(原本照合要)
特例監理技術者	兼務要件チェックリスト	C	O			◎	333-1	
	特例監理技術者の配置に関する届出書	C	O			◎	333-2	
	配置技術者名簿(監理技術者補佐)	C	O			◎	333-4	

# 工 事 日 報 ( 週 報 )

受注者名

No.

工事名称											現場代理人氏名				
月/日	曜日/天気	職 名	人 員	作 業 内 容							打 合 せ 事 項 等				
/	/														
/	/														
/	/														
/	/														
/	/														
/	/														
/	/														
週 計	人	進 捗 状 況 %		10	20	30	40	50	60	70	80	90	100	確認日	
累 計	人	工 事 出 来 高												監督員 氏名	12/12



# 工事日報集計表

1/

様式-303

工事名称 大阪府営 住宅(建て替え)新築工事

工期 自 令和 年 月 日  
至 令和 年 月 日

受注者 \_\_\_\_\_

凡例)○:現場閉所、作業:作業日

※「現場閉所」の日は資料整理等の事務作業も行わないこととします。

令和元年5月			令和元年6月			令和元年7月			令和元年8月			令和元年9月			令和元年10月			令和元年11月			令和元年12月		
	曜日 (祝)	作業 実施		曜日 (祝)	作業 実施		曜日 (祝)	作業 実施		曜日 (祝)	作業 実施												
1日	水(祝)	○	1日	土	○	1日	月	作業	1日	木	作業	1日			1日			1日			1日		
2日	木	○	2日	日	○	2日	火	作業	2日	金	作業	2日			2日			2日			2日		
3日	金(祝)	○	3日	月	作業	3日	水	作業	3日	土	○	3日			3日			3日			3日		
4日	土	○	4日	火	作業	4日	木	作業	4日	日	○	4日			4日			4日			4日		
5日	日	○	5日	水	作業	5日	金	作業	5日	月	作業	5日			5日			5日			5日		
6日	月(祝)	○	6日	木	作業	6日	土	○	6日	火	作業	6日			6日			6日			6日		
7日	火	作業	7日	金	作業	7日	日	○	7日	水	作業	7日			7日			7日			7日		
8日	水	作業	8日	土	○	8日	月	作業	8日	木	作業	8日			8日			8日			8日		
9日	木	作業	9日	日	○	9日	火	作業	9日	金	作業	9日			9日			9日			9日		
10日	金	作業	10日	月	作業	10日	水	作業	10日	土	○	10日			10日			10日			10日		
11日	土	○	11日	火	作業	11日	木	作業	11日	日	○	11日			11日			11日			11日		
12日	日	○	12日	水	作業	12日	金	作業	12日	月	作業	12日			12日			12日			12日		
13日	月	作業	13日	木	作業	13日	土	○	13日	火	作業	13日			13日			13日			13日		
14日	火	作業	14日	金	作業	14日	日	○	14日	水	○	14日			14日			14日			14日		
15日	水	作業	15日	土	○	15日	月(祝)	○	15日	木	○	15日			15日			15日			15日		
16日	木	作業	16日	日	○	16日	火	作業	16日	金	○	16日			16日			16日			16日		
17日	金	作業	17日	月	作業	17日	水	作業	17日	土	○	17日			17日			17日			17日		
18日	土	○	18日	火	作業	18日	木	作業	18日	日	○	18日			18日			18日			18日		
19日	日	○	19日	水	作業	19日	金	作業	19日	月	作業	19日			19日			19日			19日		
20日	月	作業	20日	木	作業	20日	土	○	20日	火	作業	20日			20日			20日			20日		
21日	火	作業	21日	金	作業	21日	日	○	21日	水	作業	21日			21日			21日			21日		
22日	水	作業	22日	土	○	22日	月	作業	22日	木	作業	22日			22日			22日			22日		
23日	木	作業	23日	日	○	23日	火	作業	23日	金	作業	23日			23日			23日			23日		
24日	金	作業	24日	月	作業	24日	水	作業	24日	土	○	24日			24日			24日			24日		
25日	土	○	25日	火	作業	25日	木	作業	25日	日	○	25日			25日			25日			25日		
26日	日	○	26日	水	作業	26日	金	作業	26日	月	作業	26日			26日			26日			26日		
27日	月	作業	27日	木	作業	27日	土	○	27日	火	作業	27日			27日			27日			27日		
28日	火	作業	28日	金	作業	28日	日	○	28日	水	作業	28日			28日			28日			28日		
29日	水	作業	29日	土	○	29日	月	作業	29日	木	作業	29日			29日			29日			29日		
30日	木	作業	30日	日	○	30日	火	作業	30日	金	作業	30日			30日			30日			30日		
31日	金	作業				31日	水	作業	31日	土	○				31日						31日		
	日数	現場閉所		日数	現場閉所		日数	現場閉所		日数	現場閉所												
計	31	12	計	30	10	計	31	9	計	31	12	計	0	0	計	0	0	計	0	0	計	0	0
													1/ 累計	対象期間		123	現場閉所 日数	43	現場閉 所率	34.96%			

# 工事日報集計表

2/

様式-303

工事名称 大阪府営 住宅(建て替え)新築工事

工期 自 令和 年 月 日  
至 令和 年 月 日

受注者 \_\_\_\_\_

凡例)○:現場閉所、作業:作業日

※「現場閉所」の日は資料整理等の事務作業も行わないこととします。

令和2年1月			令和2年2月			令和2年3月			令和2年4月			令和2年5月			令和2年6月			令和2年7月			令和2年8月					
	曜日 (祝)	作業 実施		曜日 (祝)	作業 実施		曜日 (祝)	作業 実施																		
1日			1日			1日			1日			1日			1日			1日			1日			1日		
2日			2日			2日			2日			2日			2日			2日			2日			2日		
3日			3日			3日			3日			3日			3日			3日			3日			3日		
4日			4日			4日			4日			4日			4日			4日			4日			4日		
5日			5日			5日			5日			5日			5日			5日			5日			5日		
6日			6日			6日			6日			6日			6日			6日			6日			6日		
7日			7日			7日			7日			7日			7日			7日			7日			7日		
8日			8日			8日			8日			8日			8日			8日			8日			8日		
9日			9日			9日			9日			9日			9日			9日			9日			9日		
10日			10日			10日			10日			10日			10日			10日			10日			10日		
11日			11日			11日			11日			11日			11日			11日			11日			11日		
12日			12日			12日			12日			12日			12日			12日			12日			12日		
13日			13日			13日			13日			13日			13日			13日			13日			13日		
14日			14日			14日			14日			14日			14日			14日			14日			14日		
15日			15日			15日			15日			15日			15日			15日			15日			15日		
16日			16日			16日			16日			16日			16日			16日			16日			16日		
17日			17日			17日			17日			17日			17日			17日			17日			17日		
18日			18日			18日			18日			18日			18日			18日			18日			18日		
19日			19日			19日			19日			19日			19日			19日			19日			19日		
20日			20日			20日			20日			20日			20日			20日			20日			20日		
21日			21日			21日			21日			21日			21日			21日			21日			21日		
22日			22日			22日			22日			22日			22日			22日			22日			22日		
23日			23日			23日			23日			23日			23日			23日			23日			23日		
24日			24日			24日			24日			24日			24日			24日			24日			24日		
25日			25日			25日			25日			25日			25日			25日			25日			25日		
26日			26日			26日			26日			26日			26日			26日			26日			26日		
27日			27日			27日			27日			27日			27日			27日			27日			27日		
28日			28日			28日			28日			28日			28日			28日			28日			28日		
29日						29日			29日			29日														
30日						30日			30日			30日														
31日						31日						31日						31日						31日		
	日数	現場閉所		日数	現場閉所		日数	現場閉所		日数	現場閉所															
計	0	0	計	0	0	計	0	0	計	0	0	計	0	0	計	0	0	計	0	0	計	0	0	計	0	0
														2/ 累計	対象期間		0	現場閉所 日数	0	現場閉 所率	#DIV/0!					
														累計	対象期間		123	現場閉所 日数	43	現場閉 所率	34.96%					

## 休日作業願

令和 年 月 日		
承認	府監督職員	主任監督員

令和 年 月 日

大阪府 様

受注者名

現場代理人氏名

下記の理由により休日作業を実施したいので、願い出ます。

## 記

工事名称	
工事場所	
工事期間	令和 年 月 日 ~ 令和 年 月 日
作業実施期間	令和 年 月 日 ~ 令和 年 月 日
作業箇所	
作業内容	
理由	
備考	

## 休日作業届

令和 年 月 日		
承認	委託監督員 (主任監督員)	委託監督員 (監督員)

令和 年 月 日

大阪府 様

受注者名

現場代理人氏名

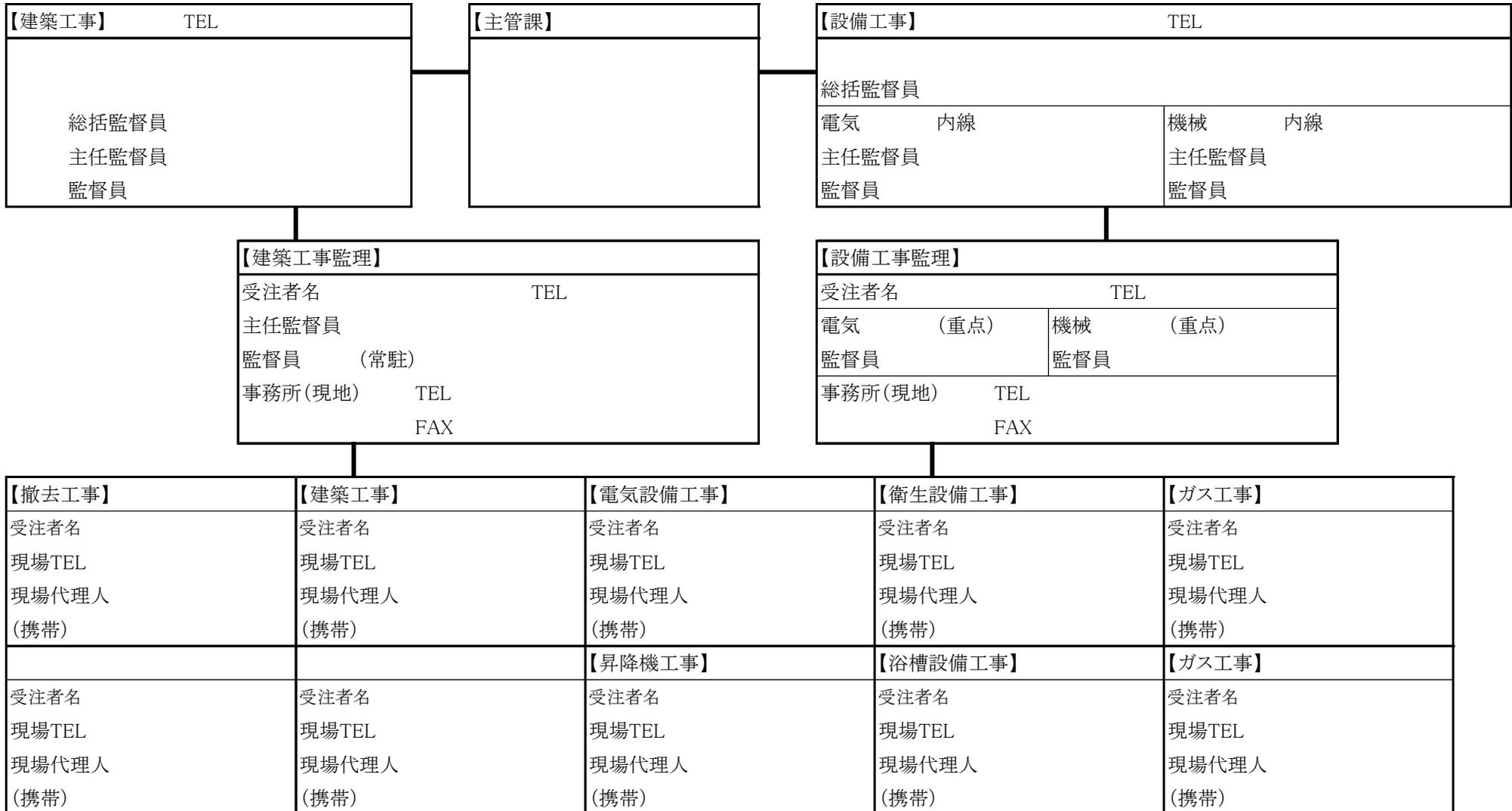
下記のとおり、休日作業を実施したいので、届け出ます。

## 記

工事名称	
工事期間	令和 年 月 日 ~ 令和 年 月 日
工事場所	
作業実施日	令和 年 月 日
作業内容	<p>作業内容記載の末尾に下記を記載。</p> <p>なお、本作業を休日実施すること及び関連工事業者全て休日作業として計上することについて、全ての週休2日促進工事関連工事業者の承諾を得ています。</p>
備考	施工位置図、緊急連絡体制添付

# 工事監理体制表(全体)

工事名称:



## 工事監理体制表(全体)

工事名称:

府:事業計画担当	府:建築工事担当 TEL 06-6941-0351	府:設備工事担当 TEL 06-6941-0351	
都市整備部住宅建築局 住宅経営室 施設保全課 住宅改善グループ 内線	都市整備部住宅建築局 公共建築室 住宅建築 設計工事第3グループ 内線	都市整備部住宅建築局 公共建築室 設備課 住宅設備グループ 総括監督員 課長補佐	
総括主査 技師	総括監督員 課長補佐 主任監督員 総括主査 監督員	電気 内線 主任監督員 総括主査 監督員	機械 内線 主任監督員 総括主査 監督員

監理受注者		
建築工事監理	設備工事監理	
主任監督員 監督員 (常駐)	電気 (重点) 監督員	機械 (重点) 監督員
事務所(現地) TEL	FAX or E-mail	

主な下請会社

工事受注者/建築工事	昇降機工事	電気設備工事	衛生設備工事	ガス工事
受注者名	受注者名	受注者名	受注者名	受注者名
現場TEL	現場TEL	現場TEL	現場TEL	現場TEL
現場代理人 (携帯)	現場代理人 (携帯)	現場代理人 (携帯)	現場代理人 (携帯)	現場代理人 (携帯)

## 工事監理体制表

工事名称:

## 1. 監理体制

【発注者】 大阪府		TEL.	
計画	都市整備部住宅建築局 住宅経営室		
	住宅整備課 事業推進グループ	事業計画 総括主査 担当	(内線)
工事	都市整備部住宅建築局 公共建築室		
	住宅建築課 設計工事第●グループ	建築工事 総括主査 担当	(内線)

【工事監理】	
☆ 監督員事務所 (現地設置)	TEL. 現場監督員

【工事受注者】	
現場事務所	TEL.
★ 緊急連絡先	現場代理人

## 2. 予定工期

令和 年 月 日 ~ 令和 年 月 日

## 3. 工程表

作業	令和○年												令和○年												令和○年		
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月			
準備																											
仮設																											

## 4. その他

- 原則として、土・日・祝の作業は行いません。
- 作業時間: 午前8時～午後6時まで (大型作業の通行は午前9時から午後5時)  
ただし、緊急を要する場合についての安全対策等は除きます。
- 現場施工に関するお問い合わせは、☆印の監督員事務所までお願い致します。
- 作業時間外及び休日の緊急連絡先は、★印の現場担当までお願い致します。

G W

盆 休 休暇現場保守及び緊急連絡体制

年末年始

(提出日) 令和 年 月 日

(提出者)

1) 工事名称

2) 工事場所

3) 保守期間 自 令和 年 月 日 至 令和 年 月 日

及び時間 巡回警備 ( 随時 )

4) 現場保守方法 上記期間中、下記の保守方法にて行う。

- 現場の警備は 株式会社 に於て昼間( 常駐・重点 )警備を行う。
- 現場の出入口は閉鎖し施錠する。
- 現場周囲の仮囲いは倒壊しないよう強固に固定する。
- 仮設電気は分電盤にてスイッチを切り施錠を行う。
- 仮設水道は元栓を締める。
- 現場内は整理整頓の上飛散の恐れがある個所はシート等で養生し飛散、倒壊のないよう固定する。
- 外灯(防犯灯)は点灯確認をする。
- 強風等による異常気象で災害の発生する恐れのある場合は必要に応じて待機し警戒に当る。

敷地周囲の外灯並びに仮囲いの保守点検は警備担当者が行い、必要に応じて整備、補強を行う。

(注) 現場保守方法の該当する項目の□欄に○印を付ける。  
またその他の保守方法は追加記入をする。

# 緊急時の連絡体制

工事名称:

施設管理	管理係 TEL		(工事発注)大阪府 都市整備部住宅建築局 公共建築室 住宅建築課 設計工事第●グループ (直通)06-6210-979● 総括監督員 ** ** * 緊急TEL 090-****-**** 主任監督員 ** ** * 緊急TEL 090-****-**** 監督員 ** ** * 緊急TEL 090-****-**** Mail ****@mbox.pref.osaka.lg.jp	市役所 TEL		
	施設係 TEL				水道 TEL	
	電気 TEL				下水道 TEL	
	機械 TEL				電気 TEL	
	病院				敷地外	
	交通誘導				敷地内	
					緊急	
工事受注者	会社 TEL		現場監理(建築) 会社TEL 現場監督員事務所 Mail 主任監督員 緊急TEL 監督員 緊急TEL	電話 TEL		
	現場事務所			警察 TEL		
	TEL			消防 TEL		
	FAX			労基 TEL		
	Mail					
	現場代理人					
	緊急TEL					
	監理技術者					
	緊急TEL					

[ 災害発生時 ] 1 1 9 ・ 1 1 0

## 緊急連絡系統図



# 安全衛生管理体制届

令和 年 月 日

大阪府 様

所在地

商号又は名称

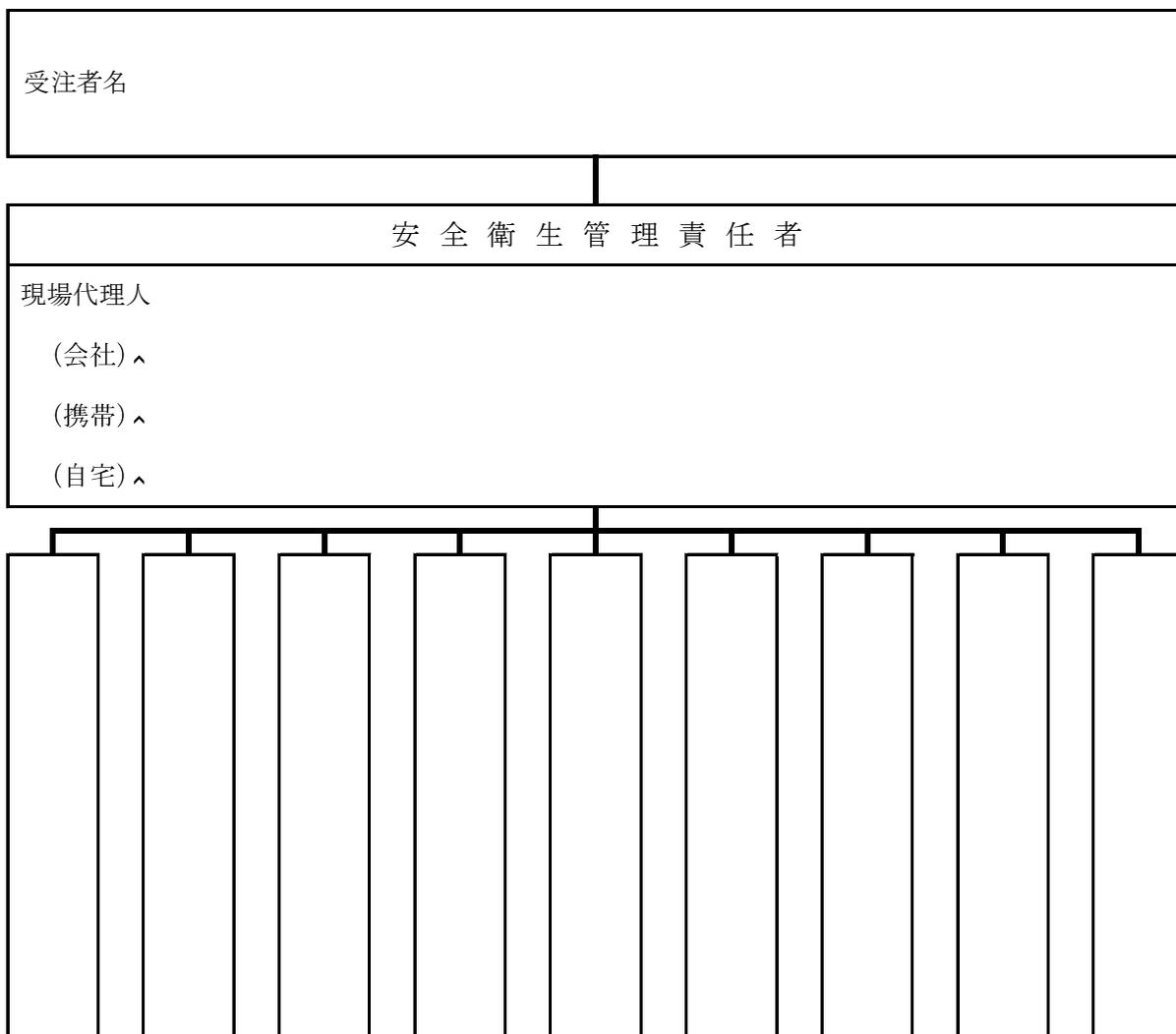
代表者氏名

1. 工事名称

2. 目的

労働安全衛生規則、災害防止等の関係法令に基づき、組織の結成、活動の充実を図り  
災害防止、労働者の健康管理を目的とする。

3. 安全衛生管理体制表



# 防 火 統 括 責 任 者 届

令和 年 月 日

大 阪 府 様

所 在 地  
商号又は名称  
代 表 者 氏 名

下記の者を防火統括責任者と定め、管理指導をさせますので、お届けします。

記

工 事 名 称	
---------	--

氏 名	
-----	--

# 火 元 責 任 者 届

令和 年 月 日

大 阪 府 様

所 在 地

商号又は名称

代表者氏名

下記の者を火元責任者と定め、管理指導をさせますので、お届けします。

記

工 事 名 称	
---------	--

氏 名	
-----	--

## 電 気 保 安 技 術 者 届

令和 年 月 日

大 阪 府 様

所 在 地

商号又は名称

代表者氏名

下記の者を電気保安技術者と定め、本工事の電気保安業務を行わせますので経歴書の写しを添えてお届けします。

## 記

工事名称

(資格者名)

(取得年月日) 昭和・平成・令和 年 月 日

(交付番号等)

当該項目に○を付す。

	資 格 等
	電気主任技術者
	1級電気工事施工管理技士
	第1種電気工事士
	高等学校若しくはこれと同等以上の教育施設において、電気事業法の規定に基づく主任技術者の資格などに関する省令第7条第1項各号の科目を修めて卒業した者。
	旧電気工事技術者検定規則による高圧電気工事技術者の検定に合格した者。
	公益事業局長又は経済産業局長の指定を受けた高圧試験に合格した者。

※免状等の写しを添付すること。

※学校卒業の場合は、資格名に学校名および学科名を取得年月日に卒業年月日を記入すること。

上記の資格等に相違ありません。

なお、当該電気工作物の保安規定を遵守し、電気主任技術者の指示に従います。

電気保安技術者 施工業者名

氏 名

印

生年月日

昭和・平成

年

月

日

## 工事用電力保安責任者届

令和 年 月 日

大 阪 府 様

受 注 者 名

現場代理人氏名

下記の者を工事用電力の保安責任者と定め、管理指導をさせますので、資格証の写しを添えてお届けします。

記

工事名称

---

氏 名	
資 格	

## 技能士届

令和 年 月 日

大阪府 様

所在地

商号又は名称

代表者氏名

下記の者を、技能士として工事施工を行わせるとともに、当該職種<sup>①</sup>の他の作業者の技能指導にあたためますので、氏名、資格及び種別等を届け出します。

工事名称:

職種	級	都道府県	番号	技能士名	事業所名	従事期間 ※1	区分 ※2	
							特記	総合・実績
							<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
							<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
							<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
							<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
							<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

※1 区分において「総合・実績」でチェックした技能士については従事期間を記載すること。

※2 配置するにあたり以下に該当する欄にチェックをいれること。

- ① 特記:特記仕様書にて、配置が義務付けられている1級技能士(以下②で加点した1級技能士を除く)
- ② 総合実績:総合評価及び実績申告型で加点対象となった1級技能士



令和 年 月 日

技能士配置変更届

大阪府 様

所在地

商号又は名称

代表者氏名

工事名称 :

(変更後)		(変更前)		変更理由
技能士 氏名 番号	職 種	技能士 氏名 番号	職 種	

- ※ 技能士を変更する場合は提出すること。
- ※ 技能士の資格者証の写しを提出すること。（原本で確認を行います）
- ※ 本配置変更届と同時に、今回変更分の技能士届を提出すること。

# 登録基幹技能者届

令和 年 月 日

大阪府 様

所在地

商号又は名称

代表者氏名

工事名称:

職種	級	都道府県	番号	技能士名	事業所名	従事期間

※ 総合評価及び実績申告型で加対象となった登録基幹技能者について記載すること。

令和 年 月 日

登録基幹技能者届 配置変更届

大阪府 様

所在地  
商号又は名称  
代表者氏名

工事名称：

(変更後)		(変更前)		変更理由
登録基幹技能者 氏名 番号	職種	登録基幹技能者 氏名 番号	職種	

- ※ 登録基幹技能者の資格者証の写しを提出すること。（原本で確認を行います）
- ※ 本配置変更届と同時に、今回変更分の登録基幹技能者届を提出すること。

表3 工事中の関係書類

時期／種	書類名称	作成者	提出先	作成部数			様式番号	摘要 (提出根拠等)
				支払用	公建用	現場用		
計画	施工計画書	C	S			◎	-	標準仕様書に基づき作成のこと。 総合施工計画書は現地着工前に提出。 ・工事概要 ・実施工程表 ・現場組織表(品質管理体制) ・安全管理計画(安全管理体制) ・指定機械 ・主要資材 ・施工方法 ・施工管理計画。 緊急時の体制及び対応 ・交通管理計画 ・環境対策 ・現場作業環境の整備計画 ・再生資源利用 工種別も要。(専門工事業者が作成する施工要領書も含む)
工程	実施工程表	C	O		◎	○	-	・標準仕様書1.2.1(実施工程表)
	工事週報	C	S			◎	301	撤去、造園、設備、その他 ・標準仕様書1.2.1(実施工程表)
	工事日報(建築)	C	S			◎	302	本体、EV棟増築、その他 ・標準仕様書1.2.1(実施工程表)
	工事日報集計表	C	O		◎	○	303	補足説明書
	休日作業願、休日作業届	C	S		○	◎	304-1 304-2	願を府が審査、了の後に届 ・標準仕様書1.3.5
体制	監理体制表	S	O		◎	◎	305-1 305-2	・現場関係者で共有用 ・様式305-2:エレベーター棟増築工専用
	工事監理体制表	S	O		◎	◎	305-3	・説明会で配布、関係範囲へ周知用
	(GW・盆休・年末年始)休暇現場保守及び緊急連絡体制	C	O		◎	◎	306	
	緊急時の連絡体制	S	O		◎	◎	307	
	緊急連絡系統図	S	O		◎	◎	308	・工事現場の防火管理・緊急対応マニュアル
	安全衛生管理体制届	C	S			◎	309	・労働安全衛生法第10条
	防火統括責任者届	C	S			◎	310	・工事現場の防火管理・緊急対応マニュアル
	火元責任者届	C	S			◎	311	・消防法施行令第3条の2第4項の防火管理者を補助する者
	電気保安技術者届	C	S			◎	312	・標準仕様書1.3.3
	工事用電力保安責任者届	C	S			◎	313	・標準仕様書1.3.4
技術者	技能士届	C	S			◎	314	・標準仕様書1.5.2・1.5.3
	1級技能士配置変更届	C	S			◎	315	・標準仕様書1.5.2・1.5.3
	登録基幹技能者届	C	S			◎	316	・標準仕様書1.5.2・1.5.3
	登録基幹技能者届配置変更届	C	S			◎	317	・標準仕様書1.5.2・1.5.3

表3 工事中の関係書類

時期／種	書類名称	作成者	提出先	作成部数			様式番号	摘要 (提出根拠等)
				支払用	公建用	現場用		
打合せ	定例打合せ記録	C S	C S			◎	-	
質疑・指示	質疑回答書・指示連絡書	C S O	C S O		○	◎	<a href="#">318</a>	・標準仕様書1.1.8
安全管理	現場安全点検報告書	C	S			◎	618-1 618-2 618-3	618-1:撤去 618-2:くい 618-3:建築
	現場の防火管理緊急時対応マニュアル・チェックリスト	C	S			◎	<a href="#">319</a>	
	安全パトロール実施点検表	C	S			◎	<a href="#">320</a>	
	災害時における工事現場の応急対策実施表	C	S			◎	<a href="#">321</a>	
	工事事故発生報告(速報版) 事故報告 災害事故経過	C	S		◎	○	<a href="#">322-1</a> <a href="#">322-2</a> <a href="#">322-3</a>	・事故報告要領(公建室)様式① ・事故報告要領(公建室)様式②
	事後処理計画書	C	S		◎	○	<a href="#">323</a>	
	送信表(台風・大雨・暴風・地震)の応急対策・被害状況報告	C	S		○	◎	<a href="#">324</a>	
	現場入場者新型コロナウイルス感染報告	C	O		◎	○	<a href="#">325</a>	
改善指示	改善指示記録書	C S O	C S O			◎	<a href="#">326</a>	
	改善指示書	O	C			◎	<a href="#">327</a>	
	改善報告書	C	O			◎	<a href="#">328</a>	
建設発生土	産業廃棄物処理計画書 産業廃棄物処理結果報告書	C	O			◎	<a href="#">329</a>	
	建設発生土処理計画書	C	O			◎	<a href="#">330-1</a>	補足説明書
	調査票	C	O			◎	<a href="#">330-1</a> 別紙	
	建設発生土処分地届(当初、変更、追加)	C	O			◎	<a href="#">330-2</a>	補足説明書
	建設発生土処理報告書	C	O			◎	<a href="#">330-3</a>	補足説明書
	発生土処分受け入れ証明書	C	O			◎	<a href="#">330-4</a>	補足説明書 ・処理一覧
	汚泥・産業廃棄物処分地届(当初、変更、追加)	C	O			◎	<a href="#">331-1</a>	
	汚泥・産業廃棄物処理報告書	C	O			◎	<a href="#">331-2</a>	
特例監理技術者	産業廃棄物処理一覧表	C	O			◎	<a href="#">332-1</a> <a href="#">332-2</a>	・332-2:電子マニフェスト 正は元請が保管 現場用は複写したものを保管(原本照合要)
	兼務要件チェックリスト	C	O			◎	<a href="#">333-1</a>	
	特例監理技術者の配置に関する届出書	C	O			◎	<a href="#">333-2</a>	
	配置技術者名簿(監理技術者補佐)	C	O			◎	<a href="#">333-3</a>	

## 質疑回答書・指示連絡書

No.

工事名称	
件名	
質疑者	

質疑日	R〇.〇.〇	質疑内容

回答・指示・連絡事項									
回答者 <sup>※1</sup>	大阪府監督員			設計者			委託監督員		
	総括監督員	主任監督員	監督員	建築	電気	機械	建築	電気	機械
日付	/	/	/	/	/	/	/	/	/
【回答作成者：府監督員・設計者・委託監督員】									

受領者 <sup>※1</sup>	委託監督員			請負者					
	建築	電気	機械	建築	電気	機械			
日付	/	/	/	/	/	/	/	/	/

※1 署名又は押印すること。関係のない場合、斜線で消すこと。

注 本書は、質疑事項1件につき1枚とする。

# 工事現場の防火管理・緊急時対応マニュアル・チェックリスト

工事名称			
工事場所			
受注者名			
工 期	令和 年 月 日	～	令和 年 月 日
	(令和 年 月 日)	～	(令和 年 月 日)
府監督職員	主任監督員	監督員	

令和 年 月 日

項目	内 容	措 置 内 容 ・ 内 訳	確認				
現場 の 管 理 上 の 必 要 な 措 置	可燃性残材の処理方法	1 梱包材・ダンボール等の残材無し    2 毎日搬出    3 随時搬出					
		<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 10%;">コンテナ</td> <td>1 有</td> <td>2 無</td> </tr> </table>		コンテナ	1 有	2 無	
		コンテナ		1 有	2 無		
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 10%;">措置</td> <td>1 防災シート養生</td> <td>2 消火器・防火用水等設置</td> </tr> <tr> <td></td> <td>3 特にしていない</td> <td>4 その他( )</td> </tr> </table>	措置	1 防災シート養生	2 消火器・防火用水等設置		3 特にしていない	4 その他( )
	措置	1 防災シート養生	2 消火器・防火用水等設置				
		3 特にしていない	4 その他( )				
	資材・廃棄物のコンテナの防火措置	可燃性資材	1 有    2 無    可燃性廃棄物    1 有    2 無				
		コンテナ	1 有    2 無				
		<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 10%;">措置</td> <td>1 防災シート養生</td> <td>2 消火器・防火用水等設置</td> </tr> <tr> <td></td> <td>3 特にしていない</td> <td>4 その他( )</td> </tr> </table>	措置		1 防災シート養生	2 消火器・防火用水等設置	
	措置	1 防災シート養生	2 消火器・防火用水等設置				
	3 特にしていない	4 その他( )					
危険物の管理	管理方法	1 有機溶剤等の危険物無し 2 毎日搬入出する    3 鍵付き収納庫有り 4 特にしていない					
	取扱及び保管責任者の選任	1 有    2 無					
喫煙場所の指定	喫煙場所の指定	1 有    2 無					
	喫煙場所の防火設備	1 灰皿の設置    2 消火器・防火用水等設置 3 特にしていない					
	工事現場内の消火設備の配置	1 消火器等を設置    2 特にしていない					
	火気使用工事での消火対策	1 溶接・アスファルト作業等の火気使用工事無し 2 消火器等を設置    3 特にしていない					
	出入場者の管理方法	1 腕章の着用    2 名札の着用 3 ガードマンによる確認    4 ヘルメットの色分け・シール等 5 特にしていない    6 その他( )					
	夜間・休日等の現場管理措置	1 出入口施錠    2 特にしていない 3 その他( )					
	防火管理体制	防火・警備責任者の設置		1 有    2 無			
防火統括責任者の設置		1 有    2 無					
防火管理組織の設置		1 有    2 無					
防火訓練の実施		1 有 (実施時期 年 月)    2 無					
「消防計画」の作成(マニュアル第5の2)		1 有    2 無					
緊急連絡先一覧表	1 有    2 無						
警察	「防火・警備方針」の作成と事前説明		1 警察施設に該当しない    2 有    3 無				
その他	施工体制台帳の作成	1 建設業法24条7項に該当しない    2 有    3 無					
	施工体系図の作成	1 建設業法24条7項に該当しない    2 有    3 無					

※ 該当する措置内容を○で囲って下さい。なお、2項目以上該当する場合は重複して○印をして下さい。

# 安全パトロール実施点検表

工事名称		点検者	点検日
施工業者			
受託監督員			

点検項目		点検結果(○×)		是正日
		施工業者	受託監督員	
<b>【安全衛生管理活動関係】</b>				
労働災害防止措置	毎月1回以上定期的に安全協議会等を開催し、その記録を残しているか KYK・安パト・新規入場者教育を実施しており、記録を残しているか			
<b>【作業場】</b>				
4S 整理・整頓 清掃・清潔	1.整理・整頓してあるか 2.不要物が散乱していないか 3.掘削土の整理状況はよいか 4.消火器、灰皿は設置されているか			
作業場の区分	5.作業場に第三者の出入を禁止する措置をしているか 6.出入口の施錠はあるか 7.一般交通との区分(柵・バリケード・標識等)はしてあるか 8.柵や扉等、強風等により倒壊しない強度を有しているか			
工事現場に掲げる標識	9.工事現場に掲げる標識に漏れはないか ①工事概要、②建設業の許可票、③建設リサイクル法届出シール ④防火休閑関係取付票、⑤TF系土仕付一見表、⑥建設協進用車系土上現場物標識 ⑦施工体系図			
分電盤	10.施錠、アースの設置、行先表示がされているか			
緊急通報体制	11.緊急連絡表等による通報体制が整備されているか			
<b>【作業一般・資格/届出】</b>				
資格	1.作業主任者を選任しているか 2.資格者を選任しているか(①つり上げ荷重5t以上のクレーンの運転、 ②つり上げ荷重1～5t未満の移動式クレーン、③1t以上の玉掛け、④3t以上の車両系建設機械の運転等) 3.指名された者が行っているか(①つり上げ荷重5t未満クレーンの運転、②つり上げ荷重1t未満の玉掛け、③3t未満の車両系建設機械の運転、④アーク溶接、溶断等)			
騒音振動	4.指定作業の特定行政庁への届出はしているか(くい打ち、ブレーカー等)			
<b>【墜落・転落防止】</b>				
足場共通	1.最大積載荷重は表示しているか 2.ベース金具を使用し、敷板等で沈下防止等の措置を行っているか 3.根がらみを確実に取り付けているか 4.作業床は巾40cm以上、すきま3cm以下、床材と建地とのすき間は12cm未満か 5.物の落下防止措置を行っているか(次のいずれか) ①高さ10cm以上の幅木を追加して設置 ②アツクユ(立・固)又は女王インソ(床と建物間)のりさま(つり落し物用)を追加設置 6.必要な箇所には朝顔、ネット、シートを設置しているか			
単管足場 くさび緊結式足場	1.墜落防止(手すり・幅木等)は漏れなく措置をしているか(次のいずれか) ①高さ85cm以上の手すり及び高さ35cm～50cmの位置に中さん等の設置 *高さは床材上面から、手すり中さんの上端まで ②同等のパネルまたは金網等の設置 2.建地(柱パイプ)の間隔は、けた行(長辺)方向を1.85m以下、はり間(短辺)方向は1.5m以下とすること 3.一段目の床板の高さ(上面)は、2m以下で設置しているか 4.壁つなぎは適切な間隔で設置されているか (垂直方向:5m以下、水平方向:5.5m以下)			
枠組足場	1.墜落防止(手すり・幅木等)は漏れなく措置をしているか(次のいずれか) ①交差筋かい+15cm～40cmの位置に「さん」若しくは15cm以上の幅木の設置 *高さは床材上面から、さん又は幅木の上端まで ②同等の手すり枠の設置 ③同等のパネルまたは金網等の設置 2.壁つなぎは適切な間隔で設置されているか (垂直方向:9m以下、水平方向:8m以下)			
移動式足場	1.使用中はキャスターのブレーキを4箇所確実にきかせているか 2.手摺は高さ90cm以上とし、中棧等を設置しているか			
作業床	1.支持物の上で20cm以上重ね合わせているか 2.足場板の場合は2点支持(支点間1.8m以内)にしているか			
開口部	1.墜落制止用器具を取り付ける設備はあるか 2.手摺の高さは85cm以上で中棧を設置しているか 3.開口部に注意表示を設置しているか			

点検項目	点検結果(○×)		是正日
	施工業者	受託監督員	
墜落制止用器具 (足場での作業)	1.親綱は緊張して使用してあるか		
移動梯子	1.転位を防止する措置を行っているか 2.梯子の上端は上部床(上部端)から60cm以上突出しているか		
タラップ	1.手摺の高さは90cm以上で中棧を設けているか 2.支持物に固定しているか		
<b>【飛来・落下災害防止】</b>			
飛散防止設備	1.足場とネット(養生シート)の結束は、45cm以下の間隔で行われているか 2.飛来落下のおそれのある場所では、飛来防止の設備を設け、作業員に保護帽等の保護具を着用させているか 3.危険区域への立入禁止措置を行っているか		
<b>【崩壊・倒壊防止】</b>			
型枠支保工	1.敷板、コンクリートの打設等により支柱の沈下防止措置を行っているか		
土止め支保工	1.組立解体作業には作業主任者を選任しているか 2.組立解体作業区域には関係者以外の立入禁止措置がとられているか 3.支保工の材料は著しい損傷、変形または腐食のないものを使用しているか 4.土止め周囲には適切な手摺があるか		
<b>【車両系建設機械等災害防止】</b>			
作業計画書	1.作業計画書を適切に作成し、全作業員に周知しているか (移動式クレーン類、車両系建設機械)		
掘削用機械	1.立入禁止の措置又は誘導員の配置はよいか 2.主たる用途外の使用(荷の吊り上げ等)をしていないか		
移動式クレーン	1.吊荷の下に立ち入っていないか 2.アウトリガーは最大に張り出しているか 3.軟弱地盤では敷鉄板を使用しているか 4.定期自主検査を実施しているか(毎年、毎月、作業日) 5.過負荷防止護装置:表示外部警報灯(赤・黄・緑の三色灯)の緑が点灯しているか 6.定格荷重の表示をしているか		
玉掛け作業	1.玉掛ワイヤに形くずれ、素線切れ等の損傷はないか 2.1本吊りをしていないか 3.吊り荷の下に作業員が立ち入っていないか 4.合図者を配置しているか		
<b>【支障物件対応】</b>			
埋設物接近作業	1.埋設物の確認はしたか		
架空線接近作業	1.架空線等上空施設に接近して工事を行う場合は、必要に応じて、管理者に施工方法の確認や立会を求めたか 2.建設機械等のブーム・ダンプトラックのダンプ等により、接触・切断の危険性がある場合は必要に応じて保安措置を講じているか 3.架空線等上空施設に近接した工事の施工にあたっては、架空線等と機械、工具材料等について安全な隔離を確保しているか		
<b>【健康障害防止】</b>			
熱中症対策	1.作業場所の近くに涼しい休憩場所はあるか 2.作業状況に応じ、作業休止時間や休憩時間の適切な確保を行っているか 3.作業場所、休憩場所等にスポーツドリンク等を備え、作業中、休憩時に作業員が容易に水分や塩分を補給できるようにしてあるか		
コロナウイルス対策	1.感染予防対策を行っているか (事例)三密の回避、アルコール消毒液の設置など		
<b>【第三者への安全対策】</b>			
仮囲い	1.外部から侵入ができないよう設置されているか(隙間や設置されていない部分がないか) 2.強固な作りとなっているか(控えの抜け、実際に揺らして確認) 3.釘や番線等の突出物を除いているか		
車両対策	1.出入口等必要な位置に交通誘導員を配置しているか 2.安全通行のための照明を設置しているか		
仮設通路	1.転倒の恐れのある段差等はないか 2.必要に応じて手すり等が設置されているか 3.必要に応じてチェーブライトや照明が設置されているか		
<b>【その他指摘事項】</b>			

※点検は毎月1回実施すること

## 災害時における工事現場の応急対策実施表

工 事 名 称

作成者

項目	対 策	
仮設工事	足 場	
	仮設建築物	
土工事	土 留	
	土砂崩れ	
	排 水	
躯体工事	型 枠	
	鉄 筋	
	鉄 骨	
仕上工事	建 具	
	ガ ラ ス	
	屋 根	
設備工事・建築資材		
近隣建物及び 第三者への被害予防		
そ の 他		

(工事事務報告<速報>様式)

報告日:令和 年 月 日

事故の状況調書		公共建築室〇〇課〇〇グループ			
工事名					
工期	令和 年 月 日 ~ 令和 年 月 日				
工事受注者					
現場代理人					
工事概要					
事故の日時	令和 年 月 日( ) : 頃 天候:				
事故の場所					
被災者	住所			電話	
	氏名		性別		年齢 歳
	勤務先				
	収容病院		被災者の容体		
事故の内容					
その他					

☆位置図、事故状況図(略図)等の資料は別途添付  
☆災害時この様式を使用

### 令和 年度 事故報告書

工事名		事故発生日 (時間は24時間表示)	R( )年( )月( )日( )曜日 ( )時( )分頃				事故発生後の対策	
工事分類コード		災害分類コード	1. 労働災害				[ ]	
工事分野 [ ] 工事の種類 [ ]			2. 第三者災害					
工種、工法、形式等番号 [ ]			3. 物損事故					
負担行為コード ( )			4. もらい事故					
契約番号		事故分類コード	( ) - ( )					
事務所名		事故当日天候コード	( )					
事務所コード ( 27 ) - ( )		事故発生場所						
工期	R( )年( )月( )日から R( )年( )月( )日まで	事故発生当時の状況						
作業内容							監督官署の動向	
請負金額	¥ (円)							
受注者の商号又は名称							所見	
コード番号								
代表者氏名								
受注者の住所								
下請負人(協力会社)の商号又は名称								
下請負人(協力会社)の本店所在地								
工事の概要								
							備考 (入院先、第三者の職業、物損の程度など)	
事故の内容	被災者の氏名及び年齢	( )才	( )才	( )才	( )才	被災者の状況		
	所属	1.元請け 3.第三者 2.下請け ( )次	1.元請け 3.第三者 2.下請け ( )次	1.元請け 3.第三者 3.下請け ( )次	1.元請け 3.第三者 3.下請け ( )次	治療先 :		
	性別コード	1. 男 2. 女	1. 男 2. 女	1. 男 2. 女	1. 男 2. 女	診断 :		
	職種コード	( )	( )	( )	( )	治療経過 :		
	死・傷病名及び程度					事故報告までの経過 :		
	傷害程度コード	1.死亡 2.負傷による 休業 ( )日	1.死亡 2.負傷による 休業 ( )日	1.死亡 2.負傷による 休業 ( )日	1.死亡 2.負傷による 休業 ( )日			
	治療日数	治療 ( )日	治療 ( )日	治療 ( )日	治療 ( )日			
傷害部位コード	( ) ( ) ( )	( ) ( ) ( )	( ) ( ) ( )	( ) ( ) ( )				

☆災害時この様式を使用

令和 年 月 日

## 災害・事故経過書

報告者(工事受注者)

所在地

商号又は名称

代表者氏名

印

大阪府営 ●●工事 において、令和●年●月●日に発生した災害・事故の経過については、以下となります。

日時	経過(対応)
令和●年●月●日	
令和●年●月●日	
備考	府監督員:●●氏、●●氏、 委託監督員:●●設計(株)●●氏、 工事受注者:現場代理人 ●●

大阪府 様

受注者

所在地

商号又は名称

代表者

## 事後処理計画書

下記工事において発生した災害・事故について、事後処理計画を報告します。

### 記

1. 工事名称
2. 工事場所
3. 工期 令和 年 月 日～令和 年 月 日
4. 現場代理人名
5. 事故発生下請業者名
6. 事故発生日時 令和 年 月 日 午前・午後 時 分
7. 事故発生場所
8. 災害分類 人身事故 物損事故
9. 労働基準監督署への報告 要・不要（※労働基準監督署に確認する事）
10. 被災者事故内容 氏名 年齢  
傷病名 休業日数 日  
所属 元請 下請（ 次） 工事関係者外  
労災保険の適用 有 無
11. 事故発生状況及び経緯
12. 災害・事故原因
13. 事後処理計画（※具体的な実施内容）
14. 添付書類・・・災害又は事故の状況説明図、同状況写真、関係官庁への報告書写し、診断書写し、施工体系図等

※上記項目に沿って報告書を作成してください。

# 送信表

(全枚数:●枚(本送信表を含む))

『 台風●号・大雨・暴風・地震 』の『 応急対策・被害状況報告 』

送信先	

工事概要	工事名称								
	工事場所								
	受注者								
		現場TEL				現場FAX			
	工期	令和 年 月 日 ~ 令和 年 月 日							
	連絡体制	監督員事務所	TEL				FAX		
		委託監督員							
		緊急連絡先	携帯TEL				自宅TEL		
		現場代理人氏名							
		緊急連絡先	携帯TEL				自宅TEL		
応急対策の事前報告	現場の進捗状況	本体工事: 付属棟工事: 屋外工事: その他:							
	現場の応急対策	1. 対策済み(下記の通り) 2. 対策不要							
	その他の連絡事項								
災害・事故報告	現場の被害状況	1. 無し 2. 災害・事故あり(下記の通り)							
	その他の連絡事項								

## 応急対策の及び事後報告の実施、記入マニュアル

1. 気象警報等が発せられたときは、直ちに応急対策を実施し、現場の配備状況を報告する。
2. 気象警報等が解除されたときは、現場における被害の有無に関らず、速やかに状況報告をする。
3. 避難命令が出されたとき、又は気象警報等が発せられ、かつ、工事現場での待機が危険と判断される場合は、出来る限りの安全対策を講じ、連絡体制を明確にして直ちに避難する。
4. 緊急時の報告は大阪府公共建築室からの指示有無に関わらず、当送信表により大阪府公共建築室へ電子メール又はFAXで連絡をする。

## 現場入場者新型コロナウイルス感染報告

令和 年 月 日

時 時点

府監督職員 様

発 信 者

連 絡 先

1. 工事名称	
---------	--

2. 受注者名(元請)	
-------------	--

3. 陽性者・濃厚接触者情報						
陽性者等	所属する業者名	陽性者濃厚接触者	感染確認日 又は 濃厚接触確認日	PCR等 検査結果	症状発生日	現場への 最終入場日
A氏		陽性・濃厚				
B氏		陽性・濃厚				
C氏		陽性・濃厚				
D氏		陽性・濃厚				
E氏		陽性・濃厚				
F氏		陽性・濃厚				

↑「陽性者」等の氏名は記載不要です。

↑各濃厚接触者の検査結果がわかり次第、都度、追記し提出下さい。

4. 保健所からの指導内容	
---------------	--

5. 現場での対応	
-----------	--

6. その他	
--------	--

注)「委託業務」については、「現場入場者」を「委託業務担当者」と読み替えて、当様式を使用し、報告・連絡ください。



令和 年 月 日

## 改善指示書

現場代理人 様

大阪府都市整備部住宅建築局公共建築室

〇〇課〇〇グループ

総括監督員

下記の事項について改善を指示します。

工 事 名 称	
受 注 者 名	
工 期	(自)令和 年 月 日 ~ (至)令和 年 月 日
指 示 事 項	
改 善 期 限	令和 年 月 日まで

令和 年 月 日

## 改善報告書

大阪府都市整備部住宅建築局公共建築室

〇〇課〇〇グループ

総括監督員 様

現場代理人氏名

⑨

令和 年 月 日付で指示のありました事項について下記のとおり改善しましたので報告いたします。

工 事 名 称

受 注 者 名

改 善 完 了 日

令和 年 月 日

指示事項に対し  
改善した内容

添 付 資 料 等

・改善指示書(写し)

・

・

・



令和 年 月 日	
審 査	府 監 督 職 員 委 託 監 督 員

令和 年 月 日

## 建設発生土処理計画書

大 阪 府 様

受 注 者 名

現場代理人氏名

工 事 名 称	
工 事 場 所	
工 期	令和 年 月 日 ~ 令和 年 月 日
搬 出 期 間	令和 年 月 日 ~ 令和 年 月 日
収集・運搬業者 住所	
再資源化施設 及び所在地	
受 入 場 所	TEL
備 考	※再資源化施設であること(再生土を販売)が分かるものの写し、受入場所経路図等及び調査票(様式330-1別紙)を別途添付すること。ただし、「再資源化施設一覧表」に記載がある施設の場合は受入場所経路図以外の添付書類を省略できる。

# 調 査 票

## 1. 会社情報

	記入日	令和 年 月 日
所在地	〒	
フリガナ 会社名		
連絡先	TEL	FAX

## 2. 建設発生土受入及び再生土販売場所 (所在地及び幹線道路からの運搬経路がわかる経路図を添付のこと)

受入場所 所在地	〒	
	TEL	FAX
敷地面積	① 敷地全体の面積 <span style="float: right;">㎡</span>	受入可能量 <span style="float: right;">m<sup>3</sup></span>
	② ①の内、ストックヤード(一時堆積)等の面積 <span style="float: right;">㎡</span>	

## 3. 受入建設発生土の種類及び受入価格

※大型車での持込み価格を記入。大型車不可の場合、適用車のトン数を記入。 → t車

受入建設発生土の種類	円/t (税抜き)			円/m <sup>3</sup> (税抜き) [ほぐした状態]		
	昼間	夜間	休日	昼間	夜間	休日
	時分～時分	時分～時分	時分～時分	時分～時分	時分～時分	時分～時分
砂質土						
レキ質土						
粘性土						
高含水粘性土						
改良土						
その他 ( )						
夜間使用料(オペ付)	円/日 (備考: )					

## 4. 受入規準

発生源地域の制限	1. なし	2. あり( )
受入土質の制限	1. なし	2. あり( )
最大粒径の制限	1. なし	2. あり( )
含有物の制限	1. なし	2. あり( )
収集運搬の制限	1. なし	2. あり ア 自社工事分のみ イ 自社収集運搬分のみ ウ 持込業者を限定している エ その他( )
受入期間	1. 特になし	2. 令和 年 月 日 から 令和 年 月 日
搬入車両の制限	1. なし	2. あり(ア. 大型車10t以下 イ. 6t車以下 ウ. 4t車以下 エ. 2t車以下)
受入時間	時 分 ～ 時 分 (夜間は 時 分 ～ 時 分)	
受入休日	曜日	
その他	1. 特になし	2. ( )

## 5. 再生土販売実績(過去3年分)※当該年度除く

過去 3年分	〇〇年	1. 改良土	t・m <sup>3</sup>	2. 良質土	t・m <sup>3</sup>
	〇〇年	1. 改良土	t・m <sup>3</sup>	2. 良質土	t・m <sup>3</sup>
	〇〇年	1. 改良土	t・m <sup>3</sup>	2. 良質土	t・m <sup>3</sup>

※再生土の区分について

改良土: 受入土に固化材(石灰系またはセメント系)を混合し安定処理したもの。良質土: 受入土を脱水・乾燥・粒度調整その他の方法(安定処理以外)で処理したもの。

## 6. 受入建設発生土の処理方法について

※該当する処理方法全てに○をして下さい。また複数の処理方法がある場合、年間受入土全体に対する概算処理率(%)を記入して下さい。

処 理 方 法	処理対象となる土の性状	保 管 場 所	処理率(概数)
1. 改良土として販売	( )	屋内 ・ 屋外	%
2. 良質土として販売	( )	屋内 ・ 屋外	%
3. 他の工事現場で利用	( )	屋内 ・ 屋外	%
4. 自社で埋立処分	( )	屋内 ・ 屋外	%
5. 他の埋立地に搬出	( )	屋内 ・ 屋外	%
6. その他( )	( )	屋内 ・ 屋外	%

※再資源化施設一覧表に記載がある施設の場合は、本調査表を省略することができます。

令和 年 月 日	
審 査	府 監 督 職 員
	委 託 監 督 員

令和 年 月 日

## 建設発生土処分地届(当初・変更・追加)

大 阪 府 様

受 注 者 名

現場代理人氏名

工 事 名 称	
工 事 場 所	
工 期	令和 年 月 日 ~ 令和 年 月 日
搬 出 期 間	令和 年 月 日 ~ 令和 年 月 日
収集・運搬業者	TEL
住所	
再資源化施設 及び所在地	
受 入 場 所	TEL

受入場所地図

- ※ 契約書等の写しを添付すること(契約書の写しもしくは受入承諾書(参考様式)を添付)  
 ※ 再資源化施設を変更または追加する場合は、新たに処理計画書を提出し、審査を受けた後、処分地届(変更・追加)を提出すること。

令和 年 月 日

## 建設発生土受入処分受け入れ承諾書

大阪府 様

受注者名

現場代理人氏名

工事名称	
工事場所	
工期	令和 年 月 日 ~ 令和 年 月 日
搬出期間	令和 年 月 日 ~ 令和 年 月 日
収集・運搬業者	TEL
発生土処分量	約 m <sup>3</sup>
受入場所	

## 建設発生土受け入れ承諾書

上記のとおり残土処分の受入を承諾します。

令和 年 月 日

印

令和 年 月 日	
確 認	府 監 督 職 員
	委 託 監 督 員

令和 年 月 日

## 建設発生土処理報告書

大阪府 様

受注者名

現場代理人氏名

工 事 名 称	
工 事 場 所	
工 期	令和 年 月 日 ~ 令和 年 月 日
搬 出 期 間	令和 年 月 日 ~ 令和 年 月 日
発生土の種類・量	
収集・運搬業者 住所	
再資源化施設 及び所在地	
受 入 場 所	TEL
備 考	※ 「建設発生土処分受け入れ証明書(様式330-4)」を添付すること

令和 年 月 日

## 建設発生土処分受け入れ証明書

受注者名

現場代理人氏名

工事名称	
工期	
工事場所	
運搬業者	
発生土処分量	約 m <sup>3</sup>
搬出期間	自 令和 年 月 日 ~ 至 令和 年 月 日
処分地	

建設発生土処分受け入れ証明書

上記について、受け入れたことを証明します。

令和 年 月 日

印

令和 年 月 日		
審 査	府監督職員	委託監督員

令和 年 月 日

## 汚泥・産業廃棄物 処分地届(当初・変更・追加)

大阪府様

受注者名

現場代理人氏名

工事名称		
処理期間	令和 年 月 日 ~ 令和 年 月 日	
産業廃棄物の種類		
処理業者		
代表者氏名		
所在地	TEL.	
登録番号		
処分地	施設名称	
	所在地	TEL.
許可番号		

処分地地図

※ 処分地を変更または追加する場合は、新たに処理計画書を提出し、審査を受けた後、処分地届(変更・追加)を提出すること。

令和 年 月 日

## 汚泥・産業廃棄物 処理報告書

大阪府 様

受注者名

現場代理人氏名

工事名称	
工事場所	
工期	令和 年 月 日 ~ 令和 年 月 日
処理期間	令和 年 月 日 ~ 令和 年 月 日
廃棄物の種類・量	
収集・運搬業者	
代表者氏名	
所在地	
処分地	施設名称
	所在地
備考	※ 許可書写・処分先証明・処分地経路図を別途添付

産業廃棄物処理一覧表										No.*				
工事名称														
排出事業者名 (受注者名)														
業者名		収集運搬業者					中間処理業者							
許可番号		搬出 大阪府 許可 第号					許可 第 号							
		受入 大阪府 許可 第号												
有効期限		搬出 令和 年 月 日					令和 年 月 日							
		受入 令和 年 月 日												
処理方法		-----					分別・粉砕							
産 廃 処分日	産業廃棄物の種類									総重量 t 又は 総容積 m <sup>3</sup>	マニフェスト			
	汚でい	廃プラス チック類	木材 樹木	ガラス・ 陶磁器くず	アスコンガラ	コンクリート 破片等	(安定型のみ) 混合	(特別管理) 廃石綿等	その他 非飛散性 アスベスト成形板		A	B2	D	E
合計														

\* 最終行下で集計すること。

産業廃棄物処理一覧表										No.*	
工事名称											
排出事業者名 (受注者名)											
業者名		収集運搬業者					中間処理業者				
許可番号		搬出 大阪府 許可 第号					許可 第 号				
		受入 大阪府 許可 第号									
有効期限		搬出 令和 年 月 日					令和 年 月 日				
		受入 令和 年 月 日									
処理方法		-----					埋立				
産 廃 処分日	産業廃棄物の種類									総重量 t 又は 総容積 m <sup>3</sup>	受渡確認票 (電子)
	汚でい	廃プラス チック類	木材 樹木	ガラス・ 陶磁器くず	アスコンガラ	コンクリート 破片等	(安定型のみ) 混合	(特別管理) 廃石綿等	その他 非飛散性 アスベスト成形板		
合計											

\* 最終行下で集計すること。

※ 特例監理技術者を配置する場合にのみ提出すること。

※ 兼務の要件を満たしているか確認し、本チェックリストを提出書類に添付して提出すること。

※ 兼務の要件を満たしていない場合、特例監理技術者の配置は認められない。

工事名称 \_\_\_\_\_

兼務要件チェックリスト

No	要件	確認欄
1	本工事が建設業法第26条第3項のただし書(特例監理技術者の配置)の適用をうける(兼務を認める)工事であることを入札公告で確認した。 <兼務を認める場合の入札公告における記載例> 「建築一式工事」に係る「監理技術者」を配置できること。 なお、建設業法第26条第3項のただし書きの規定を適用し、特例監理技術者を配置する場合は、専任の監理技術者補佐を配置すること。	<input type="checkbox"/>
2	特例監理技術者が兼務できる工事現場の範囲は、元請として、施工における主要な会議への参加、現場の巡回及び主要な工程の立会い等の職務が適正に遂行できる範囲とし、兼務できる工事は本工事含め2件である。	<input type="checkbox"/>
3	特例監理技術者の兼務する工事の施工場所は大阪府内である。	<input type="checkbox"/>
4	監理技術者補佐は専任である。	<input type="checkbox"/>
5	監理技術者補佐は資格要件を満たしている。	<input type="checkbox"/>
6	監理技術者補佐は受注者と3ヶ月以上の雇用関係がある。	<input type="checkbox"/>
7	特例監理技術者は、監理技術者補佐を配置した場合においても、監理技術者が行うべき職務を適正に実施するとともに、監理技術者補佐を適切に指導する。	<input type="checkbox"/>
8	特例監理技術者と監理技術者補佐は常に連絡がとれる体制である。	<input type="checkbox"/>
9	監理技術者補佐が行う業務について発注者に説明できる。	<input type="checkbox"/>

【特例監理技術者を配置する場合に提出】

令和 年 月 日

特例監理技術者の配置に関する届出書

大阪府 様

住 所  
商号又は名称  
代表者名

建設業法第26条第3項ただし書の規定の適用を受ける監理技術者(以下、「特例監理技術者」という。)及び監理技術者を補佐する者(以下、「監理技術者補佐」という。)の配置について、下記のとおり届け出ます。

工事名称	
当該工事現場に配置する 特例監理技術者の氏名	
当該工事現場に専任配置する 監理技術者補佐の氏名	
特例監理技術者が兼務する 工事の名称及び施工場所	工事名称:
	施工場所:

なお、特例監理技術者の配置に関しては、入札説明書等に定める条件を遵守します。

※ 請負代金額が、4,000万円(建築一式工事の場合は、8,000万円)以上となる工事の場合で、共通入札説明書で特例監理技術者の配置が認められている案件で特例監理技術者を配置する場合、必要事項を記入し、下記を証する資料を添えて提出してください。

- ①監理技術者補佐は、一級施工管理技士補又は一級施工管理技士等の国家資格者、学歴や実務経験により監理技術者の資格を有する者であること。なお、監理技術者補佐の建設業法第27条の規定に基づく技術検定種目は、特例監理技術者に求める技術検定種目と同じであること。
- ②監理技術者補佐は受注者と直接的かつ恒常的な雇用関係にあること。
- ③監理技術者補佐が担う業務等の分担を明確にすること。

# 配置技術者名簿(監理技術者補佐)

当該工事に配置する監理技術者補佐の資格・受持工事を記入してください。

配置技術者 氏名		
所属会社名		
監理技術者補佐が行う業務内容 ※5	記載例) 施工計画の作成、工事の工程管理、検査・試験の実施及び品質管理等の業務の補佐	
該当要件 (1もしくは2に○をつけ、記入すること) ※1 ※2	1. 一級施工管理技士補であり、主任技術者の要件を満たしている	
	①一級施工管理技士補 検定種目: 番 号: ②主任技術者となる資格もしくは実務経験 ・資格名: 番 号: ・実務経験 ※2 (10年以上 ・ 高等学校、専門学校卒5年以上 ・ 大卒等3年以上)	
	2. 監理技術者の要件を満たしている ※3	
	資格名: 番 号:	

※1 資格証等の写しを添付すること。

※2 実務経験の場合は、実務経歴書(別紙参考様式)を添付すること。

(高等学校、専門学校卒及び大卒等の場合は指定学科卒業であること。)

※3 一級施工管理技士等の国家資格等により監理技術者の要件を満たしていること。

※4 資格者証等により3ヶ月以上の雇用を確認できない場合は、資格者証本人の健康保険被保険者証の写しを添付すること。(保険者番号及び被保険者等記号・番号にマスキングをすること)

※5 監理技術者補佐は、特例監理技術者の指導監督のもと、特例監理技術者の職務を補佐すること。

◎原本 ○コピー

凡例 C:受注者 O:大阪府監督職員 S:委託監督員

表4 検査関係書類

1/1

時期	書類名称	作成者	作成部数	書類様式番号	摘要
完成下・完成検査	1 検査資料	S	必要分	<a href="#">401</a>	完成検査,指定部分完成検査,中間検査,出来高検査,その他検査,完成下検査,指定部分完成下検査,中間下検査 上記、すべての検査資料
	2 諸官庁の検査経過	S	必要分	<a href="#">401</a> 参考	検査資料 様式401に合わせて提出 様式401参考1、2
	3 検査概況報告書 (完成・下検査)	O	必要分	<a href="#">402</a>	作成は検査員(書類はSが準備する。) 設備工事は作成不要。
	4 工事下検査指示書	O	1部	<a href="#">403</a>	作成は検査員 (書類はSが準備する。)
	5 手直し報告書 写真添付	S	1部	<a href="#">404-1</a> <a href="#">404-2</a>	手直し後、監督員が確認の上、検査員に報告 様式404-2:写真添付
	6 工事概要書	S	必要分	<a href="#">405-1</a> <a href="#">405-2</a>	検査時にあわせて作成 様式 405-2 増築EV用
中間・出来高検査	7 検査資料	S	必要分	<a href="#">401</a>	
	8 工事進捗状況表	S	必要分	<a href="#">406</a>	必要に応じて作成
	9 出来高査定簿	S	1部	-	※ 出来高検査時のみ 出来高査定資料などを適宜作成
	10 出来形査定用資料	C	1部	-	※ 出来高検査時のみ 主要資材数量表等、出来形数量表等
	11 手直し報告書 写真添付	S	1部	<a href="#">404-1</a> <a href="#">404-2</a>	※ 中間検査時のみ 手直し後、監督員が確認の上、検査員に報告

# 検 査 資 料

令和 年 月 日

検査種別

完成検査・指定部分完成検査・中間検査・出来高検査・その他検査

完成下検査・指定部分完成下検査・中間下検査

委託監督員 事務所名

主任監督員

監督員

工事名称			
工事場所			
工 期	令和 年 月 日 ~ 令和 年 月 日		
受注者氏名			
請負代金額	¥. -		
工事概要	敷地面積	m <sup>2</sup>	施工面積
			m <sup>2</sup>
備考			
添付資料	付近見取図、配置図、平面図、立面図、断面図、監理体制表		

## 大阪府

## 1) 設計変更・現場協議・諸官庁検査 等

※ 設計変更                   ・ 有                   ・ 無

※ 現場協議                   ・ 有                   ・ 無

## 3) 諸官庁検査関係

市 開発審査室	建築審査	令和	年	月	日
	開発担当 宅造(擁壁)	令和	年	月	日
	開発条例 道路	令和	年	月	日
	公園	令和	年	月	日
	事業(ゴミ置場)	令和	年	月	日
市 下水道管理課	移管	令和	年	月	日
	排水設備の完了検査	令和	年	月	日
市消防	予防課	令和	年	月	日
	警防課(ハシゴ)	令和	年	月	日

大阪府

未済工事

- 1) 監理事務所(受注者 現場事務所)の撤去・片付  
完成検査及び引継ぎに対応する為、月 日頃撤去・片付

設備撤去	令和	年	月	日	
事務所撤去・片付	令和	年	月	日	完了

## 諸官庁の検査経過

工事名称		大阪府 工事		
請負業者名				
No.	検査名	検査機関	検査年月日	備考
1	特定工程工事終了検査			
	住棟			
	基礎の配筋工事		令和 年 月 日	中間検査合格証 令和 年 月 日
	2階の床及び梁の配筋工事		令和 年 月 日	中間検査合格証 令和 年 月 日
2	消防中間検査			
	庁舎棟			
	1階床・1階壁、梁、天井	消防予防課	令和 年 月 日	特に問題なし
	2階壁、梁、天井	消防予防課	令和 年 月 日	特に問題なし
	3階壁、梁、天井	消防予防課	令和 年 月 日	特に問題なし
	4階壁、梁、天井	現場自主検査	令和 年 月 日	消防中間検査実施状況報告書提出
	5階壁、梁、天井	現場自主検査	令和 年 月 日	消防中間検査実施状況報告書提出
	6階壁、梁、天井	現場自主検査	令和 年 月 日	消防中間検査実施状況報告書提出
	7階壁、梁、天井	現場自主検査	令和 年 月 日	消防中間検査実施状況報告書提出
	8階壁、梁、天井	現場自主検査	令和 年 月 日	消防中間検査実施状況報告書提出
	9階壁、梁、天井	現場自主検査	令和 年 月 日	消防中間検査実施状況報告書提出
	10階壁、梁、天井	現場自主検査	令和 年 月 日	消防中間検査実施状況報告書提出
	11階壁、梁	現場自主検査	令和 年 月 日	消防中間検査実施状況報告書提出
3	擁壁 配筋・型枠検査	L型擁壁 H=2000以上		
			令和 年 月 日	特に問題なし
			令和 年 月 日	特に問題なし(根入部裏込コンクリート寸法・斜角他)
			令和 年 月 日	特に問題なし(根入部裏込コンクリート寸法・斜角他)
			令和 年 月 日	特に問題なし(根入部裏込コンクリート寸法・斜角他)
			令和 年 月 日	特に問題なし(写真報告)
			令和 年 月 日	特に問題なし
			令和 年 月 日	特に問題なし
			令和 年 月 日	特に問題なし
			令和 年 月 日	特に問題なし
4	コン置場			
	中間検査		令和 年 月 日	特に問題なし(躯体・仕上 各部寸法)

諸官庁の検査経過				
検査名	検査機関	検査年月日	検査立会者	備考
<b>■建築基準法</b>				
特定工程:基礎の配筋工事		令和 年 月 日		中間検査合格証 令和 年 月 日
特定工程:2階の床及び梁の配筋工事		令和 年 月 日		中間検査合格証 令和 年 月 日
<b>■消防中間検査 (消防法)</b>				
	消防予防課	令和 年 月 日		特に問題なし
2階壁、梁、天井	消防予防課	令和 年 月 日		特に問題なし
3階壁、梁、天井	消防予防課	令和 年 月 日		特に問題なし
4階壁、梁、天井	消防予防課	令和 年 月 日	消防中間検査実施 状況報告書提出	
5階壁、梁、天井	消防予防課	令和 年 月 日	消防中間検査実施 状況報告書提出	
6階壁、梁、天井	消防予防課	令和 年 月 日	消防中間検査実施 状況報告書提出	
7階壁、梁、天井	消防予防課	令和 年 月 日	消防中間検査実施 状況報告書提出	
8階壁、梁、天井	消防予防課	令和 年 月 日	消防中間検査実施 状況報告書提出	
9階壁、梁、天井	消防予防課	令和 年 月 日	消防中間検査実施 状況報告書提出	
10階壁、梁、天井	消防予防課	令和 年 月 日	消防中間検査実施 状況報告書提出	
11階壁、梁	消防予防課	令和 年 月 日	消防中間検査実施 状況報告書提出	
<b>■擁壁 配筋・型枠検査 (宅地造成等規制法)</b>				
				L型擁壁 H=2000以上
中間検査(配筋)	●●市宅地安全課	令和 年 月 日		特に問題なし
中間検査(根入部裏込コンクリート寸法・斜角他)		令和 年 月 日		特に問題なし
中間検査(根入部裏込コンクリート寸法・斜角他)		令和 年 月 日		特に問題なし
中間検査(根入部裏込コンクリート寸法・斜角他)		令和 年 月 日		特に問題なし
		令和 年 月 日	(写真報告)	特に問題なし
		令和 年 月 日		特に問題なし
<b>■ごみ置場</b>				
完成前	●●市環境課	令和 年 月 日		特に問題なし(躯体・仕上各部寸法)

# 検査概況報告書

( 完成 ・ 下検査 )

工事名称:

検査員 \_\_\_\_\_

共通手直し事項

1.内装工事	造作	_____
	床	_____
	壁	_____
	天井	_____
	仕上げその他	_____
2.左官工事	モルタル塗	_____
		_____
3.建具工事	鋼製建具	_____
	木製建具	_____
	襖その他	_____
4.塗装工事	内部	_____
	外部	_____
	建具	_____
	その他	_____
5.雑工事	防水関係	_____
	施設関係	_____
	その他	_____
	掃除	_____
6.躯体関係	製品	_____
	組立て	_____
7.その他	タタミ	_____
	その他	_____
		_____

概 評

材 料	大変良い	稍良い	普通	稍劣る	劣る
施 工	〃	〃	〃	〃	〃
その他	〃	〃	〃	〃	〃
評 点	〃	〃	〃	〃	〃

特記事項

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

## 工事下検査指示書(完成・指定部分完成・中間)

主任検査員  
検査員

検査年月日

令和 年 月 日

工事名称

受注者名

委託監督員

検査立合者

No.	指示事項	確認方法・年月日

修補期間

令和 年 月 日 から 日間とする。

No.	残工事箇所	確認方法・年月日

受注者確認

受注者名

現場代理人

令和 年 月 日

## 手直し報告書

大阪府 様

受注者名

現場代理人氏名

下記のとおり工事の手直しが完了しましたので報告します。

工 事 名 称	
受 注 者 名	
完 了 年 月 日	令和 年 月 日
工事の手直し等 処置した事項	
添 付 書 類	<input type="checkbox"/> 手直し確認書 <input type="checkbox"/> 手直し写真

手直し前  
(指示事項)

---

---

---

---

---

---

---

---

手直し中

---

---

---

---

---

---

---

---

手直し後  
(処置完了)

---

---

---

---

---

---

---

---

# 工事概要書

1. 工事名称 大阪府●●●工事
2. 工事場所 ●●市●●  
用途地域  
防火地域
- 建ぺい率          %          容積率          %
3. 設計 大阪府都市整備部住宅建築局 公共建築室 住宅建築課 設計工事第●グループ  
大阪府都市整備部住宅建築局 公共建築室 設備課 住宅設備グループ  
(受託設計事務所) ●●設計(株)  
●●設備(株)
4. 監理 大阪府都市整備部住宅建築局 公共建築室 住宅建築課 設計工事第●グループ  
大阪府都市整備部住宅建築局 公共建築室 設備課 住宅設備グループ  
(受託監理事務所) (株)●●建築設計事務所  
●●設備(株)
5. 受注者
- |          |         |          |              |
|----------|---------|----------|--------------|
| 撤去(第1工区) | ●●建設(株) | 請負金額(税込) | ¥399,600,000 |
| 撤去(第2工区) | ●●建設(株) | 請負金額(税込) | ¥1,000,000   |
| 建築(第1工区) | ●●建設(株) | 請負金額(税込) | ¥1,000,000   |
| 建築(第2工区) | ●●建設(株) | 請負金額(税込) | ¥1,000,000   |
| 電気       | (株)●●設備 | 請負金額(税込) | ¥1,000,000   |
| 衛生       | (有)●●設備 | 請負金額(税込) | ¥1,000,000   |
| ガス       | ●●●     | 請負金額(税込) | ¥1,000,000   |
| 昇降機      | ●●(株)   | 請負金額(税込) | ¥10,000,000  |
| 浴槽       | (株)●●設備 | 請負金額(税込) | ¥100,000,000 |
6. 工期 令和2年2月1日          ～          令和2年10月20日  
(変更前) 令和2年2月1日          ～          令和2年11月20日

7. 工事目的 \*\*\*\*\*

8. 工事概要 \*\*\*\*\*  
\*\*\*\*\*  
\*\*\*\*\*  
\*\*\*\*\*

計画通知 適合する旨の通知

通知年月日 令和 年 月 日 通知番号 第\*\*\*\*\*号

住居棟 概要		戸数内訳			
建築面積 2,000.00 m <sup>3</sup>	住戸タイプ	2DK	3DK	4DK	2DK-MAI
	戸当たり面積	40.00	50.00	60.00	50.00
延べ面積 33,000.00 m <sup>3</sup>	11階	2	4	1	0
	10階	2	4	1	0
	9階	2	4	1	0
	8階	2	4	1	0
	7階	2	4	1	0
	6階	2	4	1	0
	5階	2	4	1	0
	4階	2	4	1	0
	3階	2	4	1	0
	2階	2	4	1	0
1階	2	4		1	
合計		22	44	10	1

杭工事(概要)

棟番号	基礎・杭	杭径	杭長	本数
4号棟	場所打ち鋼管コンクリート拡底杭	φ 1800 (2300)	17.0m	12本
計				72本

9. 工事費

名称	摘要		A.全体(当初)	B.全体(変更後)	C.基当り (B/基数)
直接工事費	建築工事	1式	226,207,687	240,000,000	17,142,857
	屋外整備工事	1式	16,262,664	16,262,664	1,161,619
	小計		242,470,351	256,262,664	18,304,476
	電気設備工事	1式	23,767,810	23,767,810	1,697,701
	機械設備工事	1式	21,550,160	21,550,160	1,539,297
	ガス設備工事	1式	4,368,000	4,368,000	312,000
	小計		49,685,970	49,685,970	3,548,998
計(直接工事費)			292,156,321	305,948,634	21,853,474
共通費	共通仮設費	1式	36,873,668	37,000,000	2,642,857
	現場管理費	1式	20,755,424	21,000,000	1,500,000
	一般管理費等	1式	39,489,587	40,000,000	2,857,143
計(共通費)			97,118,679	98,000,000	7,000,000
合計(工事価格)			389,275,000	403,948,634	28,853,474
消費税相当額		10% 1式	38,927,500	40,394,863	2,885,347
総合計(工事費)			428,202,500	444,343,497	31,738,821
請負額(税込) ※落札率を反映			399,600,000	414,662,833	28,542,857

工事費

	契約金額(円)		面積単価 (円/㎡)	戸当たり単価 (円/戸)	備考
撤去	¥50,000,000		¥1,515	¥649,351	
建築	¥120,000,000		¥3,636	¥1,558,442	(杭工事共)
電気	¥30,000,000		¥909	¥389,610	
衛生	¥20,000,000		¥606	¥259,740	
ガス	¥5,000,000		¥152	¥64,935	
昇降機	¥1,000,000		¥30	¥12,987	
浴槽	¥1,000,000		¥30	¥12,987	
合計	¥227,000,000		¥6,879	¥2,948,052	
(撤去抜き計)	¥177,000,000		¥5,364	¥2,298,701	

住戸タイプ別(住戸専用面積当り)

			2DK	3DK	4DK	2DK-MAI
撤去			¥519,481	¥649,351	¥779,221	¥649,351
建築			¥1,246,753	¥1,558,442	¥1,870,130	¥1,558,442
電気			¥311,688	¥389,610	¥467,532	¥389,610
衛生			¥207,792	¥259,740	¥311,688	¥259,740
ガス			¥51,948	¥64,935	¥77,922	¥64,935
昇降機			¥10,390	¥12,987	¥15,584	¥12,987
浴槽			¥10,390	¥12,987	¥15,584	¥12,987
合計			¥2,358,442	¥2,948,052	¥3,537,662	¥2,948,052
(撤去抜き計)			¥1,838,961	¥2,298,701	¥2,758,442	¥2,298,701

## 工 事 概 要 書

1. 工事名称 大阪府営●●住宅エレベーター棟増築工事
2. 工事場所 ●●市●●
3. 設計 大阪府都市整備部住宅建築局 公共建築室 住宅建築課 設計工事第3グループ  
大阪府都市整備部住宅建築局 公共建築室 設備課 住宅設備グループ  
(受託設計事務所) ●●設計(株)
4. 監理 大阪府都市整備部住宅建築局 公共建築室 住宅建築課 設計工事第3グループ  
大阪府都市整備部住宅建築局 公共建築室 設備課 住宅設備グループ  
(受託監理事務所) (株)●●建築設計事務所
5. 受注者 ●●建設(株) 請負金額(税込) ¥399,600,000  
(主な下請会社) 電気 (株)●●設備  
昇降機 ●●(株)  
衛生 (有)●●設備  
ガス ●●●●
6. 工期 令和2年2月1日 ～ 令和2年10月20日  
(変更前) 令和2年2月1日 ～ 令和2年11月20日
7. 工事目的 大阪府営住宅ストック活用事業計画(H28.12)に基づく、既存住宅の機能向上。

8. 工事概要

階段室型共同住宅用エレベーター棟増築工事  
 PC造 エレベーター棟(渡り廊下付) 5階建(停止箇所数3)  
 設置基数 13基

及び伴う以下の工事

- ・エレベーター機器設置工事
- ・既存建物改修工事
- ・外構整備工事
- ・機械設備工事
- ・電気設備工事

(建物概要)

棟番号	設置基数	基礎・杭	杭径 (鋼管・羽根部)	杭長	本数
16号棟	3基	回転圧入鋼管杭工法	φ 216.3(650)	17.0m	12本
17号棟	2基	回転圧入鋼管杭工法	φ 267.4(500)	30.5m	16本
18号棟	2基	回転圧入鋼管杭工法	φ 267.4(500)	29.5m	24本
19号棟	2基	回転圧入鋼管杭工法	φ 267.4(750)	29.5m	20本
計	9基				72本

9. 工事費

名称	摘要		A.全体(当初)	B.全体(変更後)	C.基当り (B/基数)
直接工事費	建築工事	1式	226,207,687	240,000,000	17,142,857
	屋外整備工事	1式	16,262,664	16,262,664	1,161,619
	小計		242,470,351	256,262,664	18,304,476
	電気設備工事	1式	23,767,810	23,767,810	1,697,701
	機械設備工事	1式	21,550,160	21,550,160	1,539,297
	ガス設備工事	1式	4,368,000	4,368,000	312,000
	小計		49,685,970	49,685,970	3,548,998
計(直接工事費)			292,156,321	305,948,634	21,853,474
共通費	共通仮設費	1式	36,873,668	37,000,000	2,642,857
	現場管理費	1式	20,755,424	21,000,000	1,500,000
	一般管理費等	1式	39,489,587	40,000,000	2,857,143
計(共通費)			97,118,679	98,000,000	7,000,000
合計(工事価格)			389,275,000	403,948,634	28,853,474
消費税相当額	10%	1式	38,927,500	40,394,863	2,885,347
総合計(工事費)			428,202,500	444,343,497	31,738,821
請負額(税込) ※落札率を反映			399,600,000	414,662,833	28,542,857





# 工事進捗状況表

3/

令和 年 月 日

工事名称		
工事項目	出来高%	出来高内容
共通仮設費		
準備費		
六価加減溶出試験		
平板載荷試験		
小計		
積上げ		
小計		
計		

## 工事進捗状況表

4/

令和 年 月 日

工事名称			
工事項目	出来高%	出来高内容	
本体工事(住棟)			
直接仮設工事			
土工事			
地業工事			
鉄筋工事			
コンクリート工事			
型枠工事			
既製コンクリート工事			
防水工事			
タイル工事			
木工事			
金属工事			
左官工事			
木製建具工事			
金属製建具工事			
ガラス工事			
塗装工事			
内外装工事			
仕上ユニット工事			
計			
雨水貯留槽工事			
貯留槽A			
貯留槽B			
計			





## 工事進捗状況表

7/

令和 年 月 日

工事名称		
工事項目	出来高%	出来高内容
屋外工事		
駐車場		
通路・道路		
ゴミ置場		
駐輪場		
その他		
(仮設駐車場・駐輪場)		
敷地外		
屋外付帯		
撤去		
計		



凡例 C:受注者 O:大阪府監督職員 S:委託監督員

表5 完了引継時の書類

書類名称	作成者	提出先	作成部数	書類様式番号	摘要
1 工事完了引継書	S	所管課	1部	<a href="#">501-1</a> <a href="#">501-2</a>	公有財産台帳の記載用 様式501-1:参考様式(発注課作成) 様式501-2:明細(委託監督員作成、按分等)
2 完成図書	C	所管課	必要分	-	特記仕様書による
3 保証書関係	C	所管課	原本 必要分	-	
4 受領書	所管課	工事G	1部	<a href="#">502</a>	参考様式:住宅案件は作成不要
5 物品引渡書	C	所管課	必要分	<a href="#">503-1</a>	
6 鍵等明細書	C	所管課	必要分	<a href="#">503-2</a>	建具図に鍵ナンバーを記載した位置図を添付
7 施工業者等一覧表	S	所管課	2部	<a href="#">504</a>	
8 工事施工材料調査表	S	工事G	1部	<a href="#">505</a>	
9 樹木の枯木補償処置の確認について	C	工事G	1部	<a href="#">506-1</a>	
10 枯木明細表	C	工事G	1部	<a href="#">506-2</a>	
11 木材利用実績調書	C	工事G	1部	<a href="#">507</a>	工事Gから計画Gに提出
12 遊具類安全点検結果報告書	C	工事G	1部	<a href="#">508</a>	工事引渡1カ月後に提出してください
13 施設カルテ	S	工事G	1部	-	府有施設の施設カルテ作成要領 工事Gから計画保全Gに提出
14 現場書類収納一覧表	C	工事G	1部	<a href="#">509-1</a> <a href="#">509-2</a>	建築 設備









# 受 領 書

令和 年 月 日

公共建築室長 様

印

下記の物件は令和 年 月 日をもって受領しました。

## 記

1. 工事名称

2. 工事内容

3. 附帯設備

※ 受領書は折り返し早急に公共建築室担当者まで送付願います。

## 物品引渡書

令和 年 月 日

大阪府 様

所在地  
商号又は名称  
代表者氏名

下記のとおり引渡します。

記

工事名称: \_\_\_\_\_

工事場所: \_\_\_\_\_

品名	規格	数量	単位	備考

上記の物品を受領しました。

令和 年 月 日

受領者

(公共建築室工事担当)

( )



# 施 工 業 者 等 一 覧 表

工 事 名 称	

区 分	引 継 日	契約不適合 責任期間	受 注 者 名		担 当 者
			名称 /	住所 / ☎	
建 築	令和 年 月 日	2 年			
電 気	令和 年 月 日	1 年			
衛 生	令和 年 月 日	1 年			
昇降機	令和 年 月 日	1 年			

公共建築室工事担当者	建築	一般建築課 設計工事グループ	(内線)
	電気	設備課 一般設備グループ	(内線)
	衛生	設備課 一般設備グループ	(内線)
主 任 監 督 員	建築		☎
	電気		☎
	衛生		☎
監 督 員	建築		☎
	電気		☎
	衛生		☎



## 2) MAIハウス住戸専用

項 目		メーカー名	型 式	備 考
建具	玄関扉			
	サッシ			
鍵	玄関			
	ベランダ			
	クレセント錠			
量水器				口径 20mm 検定満了 R 年 月
減圧弁				
洗面器	洗面器(マルチシンク)			
	洗面キャビネット			
	化粧鏡			
	トラップ			
便器	便器			
	ロータンク(ハイタンク)			
	紙巻器			
換気扇	台所(レンジフード等)			
	浴室			
	便所			24時間換気機能付
コンセント				
スイッチ				
テレビ分配器				
自火報	親機			
(住戸・ 共用)	子機			
	子機(増設)			
	感知器			
風呂	給湯器			
	浴槽			
	浴室用水栓			
	浴室用水栓シャワー付			
	洗い台・腰掛台			
	浴室乾燥機			
照明	玄関			
	洗面			
	便所			
	浴室			
	流し元			





4) 付帯設備

項 目		メーカー名	型 式	備 考	
集会室	建築	玄関扉			
		サッシ			
		手摺			
	給排水	洗面器			
		洗面カラン			
		手洗器			
		便器			
		ロータンク			
		フラッシュ			
		洗濯流し			
		流しカラン			
		量水器			口径 m/m 検定満了 R 年 月
	換気扇	台所			
		集会室			
		和室			
		兼用便所			
		身障者便所			
	電気	電灯			
		非常警報			
		自火報			
誘導灯					
非常呼び出し					
巡回管理員室	建築	玄関扉(片引戸)			
		(片開戸)			
		サッシ			
		手摺			
	給排水	洗面器			
		洗面カラン			
		便器			
		ロータンク			
		量水器			
	換気扇	便所			
	電気	電灯			







大阪府 様

令和 年 月 日

所在地

商号又は名称

代表者氏名

印

## 樹木の枯木補償処置の確認について

工事名称

工事場所

工期 令和 年 月 日より

令和 年 月 日まで

補償期限 令和 年 月 日

上記工事の枯木補償期限にあたり、令和 年 月 日に現況調査しましたところ、  
枯木は別表のとおりです。

また、別添写真のとおり植え替えを完了しましたので、検査をお願いします。

(但し別表の内、特記の樹木はその特性上、令和 年 月 日に植え替えを完了いたします、その際連絡致しますので再度ご確認ねがいます。)

## 確認報告書

令和 年 月 日

上記の件、現場立会いのうえ、植え替えの完了を確認しました。

監督員

印

課長		課長補佐		総括主査		主査		担当	
----	--	------	--	------	--	----	--	----	--







工事名称	大阪府営			高層住宅**工事		
工種	建築		No.	1/4		
書類番号	201～202					
収容内容	工事日報・工事写真 * *					
工事期間	令和 年 月 日 ～ 令和 年 月 日					
着工・竣工年度	着工年度	令和 年度	竣工年度	令和 年度		
住宅管理センター						
工事監理事務所						
受注者名						

※このラベルは収納ケースの上面及び横全面の計5面に貼ること！

